

空気清浄機 ACK70N-W 【うるおい君】取扱説明書



取説内容一覧

- 作動確認方法
- うるおい光クリエール取扱説明書
- 梱包方法
- PPバンドの使用方法

空気清浄機・加湿器・除湿器レンタル専門店

上州物産 株式会社

〒379-2166

群馬県前橋市野中町369-2

TEL：027-289-6080

FAX：027-289-6166

空気清浄機【うるおい君】

作動確認方法

1.



取扱説明書が付属されているかを確認してください。

2.



電源プラグをコンセントに差し込み、上部パネル中央にある「運転」を押し、運転音がすることをご確認ください。

作動確認で異常が確認できた場合、
レンタル日前日の 15 時 30 分までに弊社までご連絡ください。



加湿空気清浄機 **床置形**

うるおい光クリエール

取扱説明書



STREAMER



機種名

エーシーケー エヌ

ACK70N-W
ACK70N-T

はじめに

| | |
|--------------|---|
| 特長..... | 2 |
| 各部の名前..... | 3 |
| 安全上のご注意..... | 4 |
| 運転前の準備..... | 6 |

運転する

| | |
|--------------------------------------|----|
| 前面表示ランプの働き..... | 10 |
| 操作パネルの働き..... | 12 |
| 運転のしかた..... | 14 |
| 空気清浄運転／加湿＋空気清浄運転／ 風量／タイマー／eco節電運転 | |

お手入れ

| | |
|----------------------------|----|
| お手入れ早見表..... | 18 |
| ユニット1・ユニット2..... | 20 |
| 加湿トレー・ 加湿フィルターユニット..... | 22 |
| 集塵フィルターの交換..... | 24 |
| 長期間使用しないときは..... | 24 |

その他の機能

| | |
|--------------------------------|----|
| ストリーマの出力設定..... | 25 |
| ホコリセンサーの感度設定／ お知らせ音を消す..... | 26 |
| eco節電運転のモード設定..... | 27 |

困ったとき

| | |
|--------------------|-----|
| 表示ランプがこんなときは..... | 28 |
| よくあるご質問..... | 29 |
| 故障かな?と思ったら..... | 30 |
| さくいん..... | 34 |
| 保証とアフターサービス／仕様.... | 35 |
| お客様ご相談窓口／別売品..... | 裏表紙 |

- このたびは加湿空気清浄機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。
- ご使用前に「安全上のご注意」▶4～5ページを必ずお読みください。お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
- 保証書は必ずお買い上げ日、販売店名などの記入を確かめて、大切に保管してください。

特長

光速ストリーマで、空気も加湿する水もキレイに



- フィルターに捕獲したニオイやカビを光速ストリーマで強力に分解し(※1)、お部屋にキレイな空気をお届けします。
- 加湿する水や、加湿フィルターにも光速ストリーマを照射し、水中のヌメリの原因菌を抑制(※2)。お部屋をキレイな水のうるおいで満たします。

プラズマ放電の一種である「ストリーマ放電」は細菌、カビはもちろん、有害化学物質・アレル物質なども抑制する酸化分解力を持った活性種を生成します。

- (※1)(財)日本食品分析センター：抗菌試験/カビ除去試験で99.9%除去(フィルターに捕獲したものに効果を発揮します。)
- (※2)(財)日本食品分析センター：除菌効果試験で24時間後99.99%除去(運転しストリーマを照射し続けた場合。)

運転中にストリーマ放電の「シュー」という音がしますが異常ではありません。また、ご使用環境により、音が小さくなったり、音質が変わることがありますが、異常ではありません。ストリーマ放電により微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。

アクティブプラズマイオンがお部屋の空気をキレイに

- アクティブプラズマイオン技術でカビ菌、アレル物質やニオイを抑制(※3)!
- さらに付着臭(※4)や付着菌(※5)も抑制し、お肌の水分量もアップ(※6)します!

- (※3)【カビ菌】(一財)ポーケン品質評価機構「旧法人名(財)日本紡績検査協会」：9L容器内/28日培養後、カビ菌の生成を半減以下
【アレル物質】ITEA(株)東京環境アレルギー研究所：45L容器内/スギ花粉のアレル物質を約8時間で95.5%以上抑制
【消臭】(一財)ポーケン品質評価機構「旧法人名(財)日本紡績検査協会」：5L容器内/アンモニアが約240分で92.3%減少
- (※4)当社調べ：約6畳の実験室/タバコのニオイ成分を付着させた布片の脱臭効果を6段階臭気強度表示法にて評価
約1時間で臭気強度1ランク低下(臭気強度が1ランク低下するとは、90%のニオイ低減を意味します。)
- (※5)(一財)ポーケン品質評価機構「旧法人名(財)日本紡績検査協会」：9L容器内/24時間で99.97%以上減少
- (※6)(株)総合医科学研究所：約25m²の試験室/約120分で1.8倍の肌水分量アップ

アクティブプラズマイオン発生デバイスの実証データです。実際の効果は、お部屋の状況やご使用方法により異なります。本製品は医療機器ではありません。

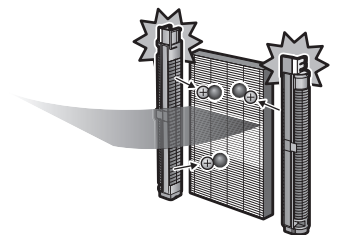
大風量で、すばやくパワフルに吸引

- ハウスダストやニオイなどを大風量で吸引。
4層構造のフィルターでしっかりキャッチするので、お部屋の空気をすばやくキレイにします。

▶3ページ

電気集塵方式で効率的にキャッチ

- ホコリや花粉を帯電させ、フィルターに効率よく吸着させます。
フィルターが目づまりしにくく高い集塵性能を維持します。



捕集し抑制・分解できるもの



カビ



花粉



ダニなどのアレル物質



ニオイ



ホルムアルデヒド



ディーゼル粉塵



NOx

捕集できるもの



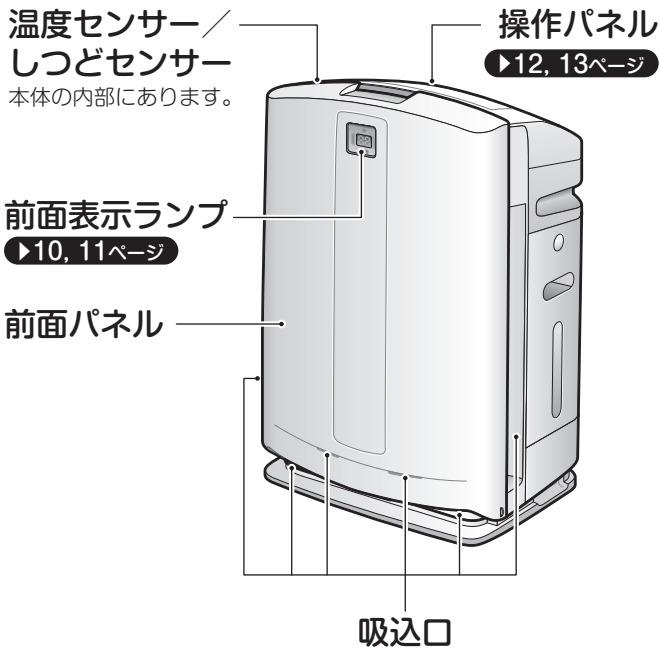
ホコリ



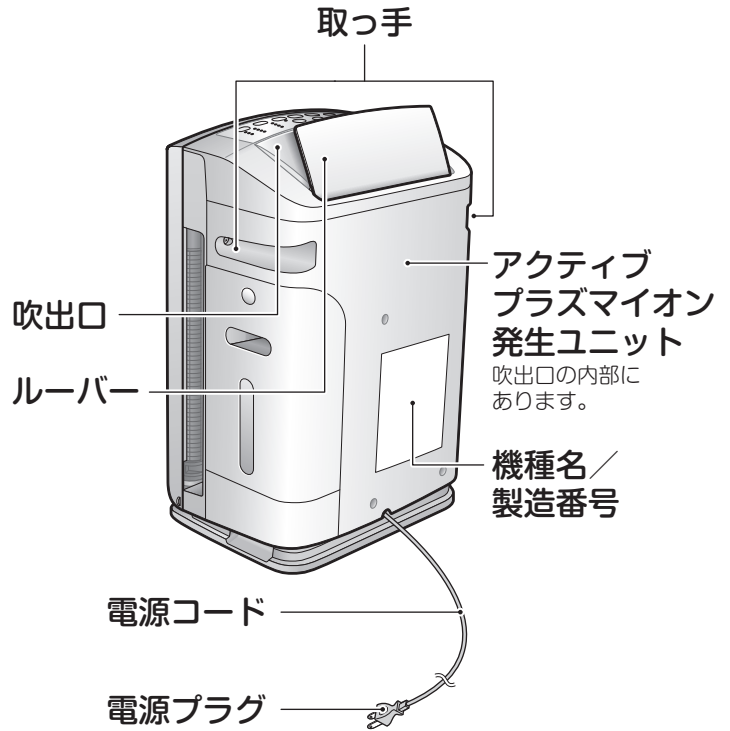
黄砂

各部の名前

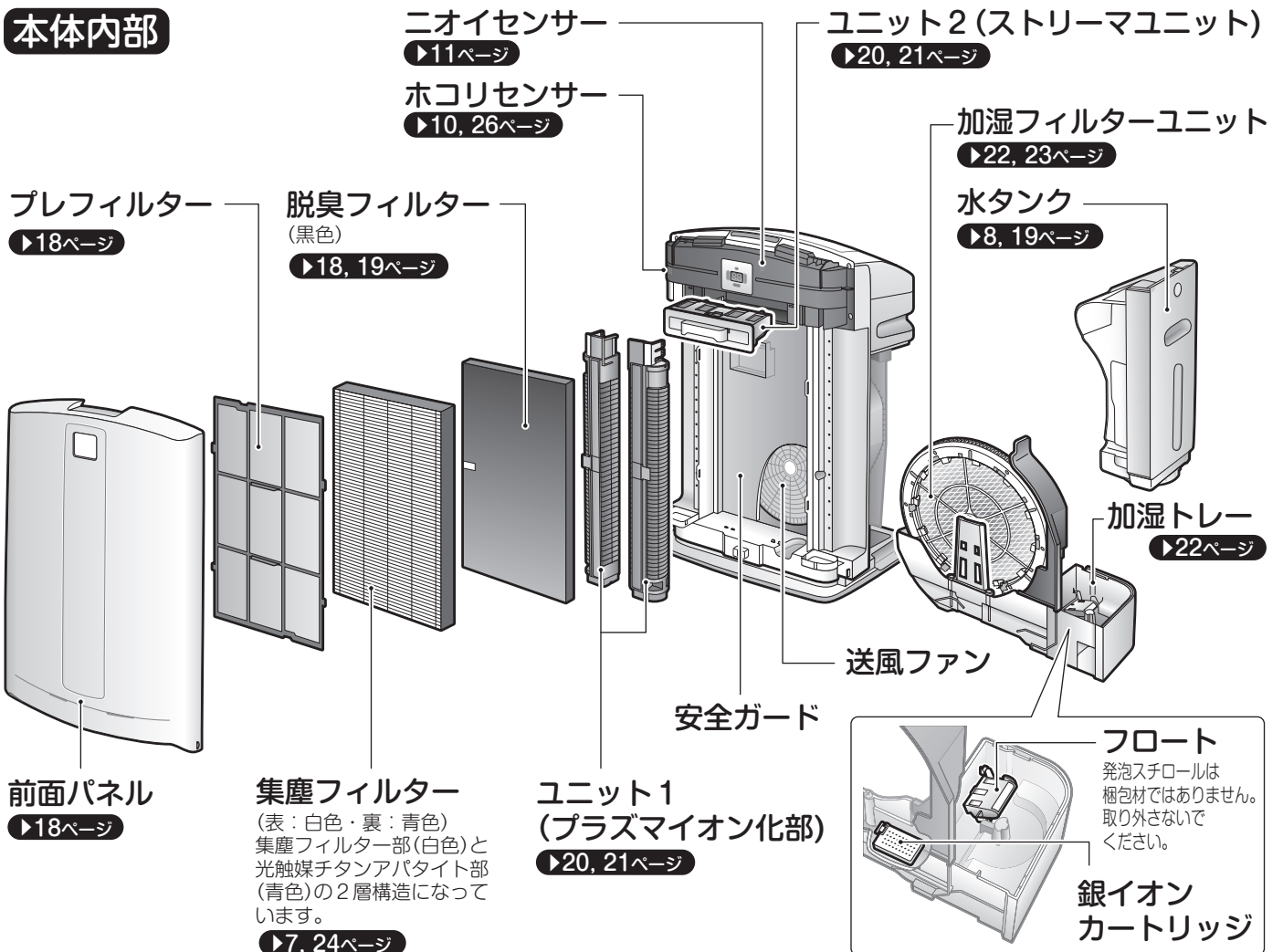
前面



背面



本体内部



はじめに

運転する

お手入れ

その他の機能

困ったとき

必ずお守り
ください

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にご使用いただくために、いろいろな表示をしています。内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みにになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して、誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。



注意

「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。



火災や感電、
大けがを防ぐために
お守りください。



警告

電源プラグやコードは



禁止

- 運転中に電源プラグを抜かない。
(発熱による火災や感電の原因)
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。
(感電の原因)
- コンセントや配線器具の定格を超える
使いかたや交流100V以外で使用しない。
(タコ足配線などで定格を超えると、
発熱による火災の原因)
- 電源コードを持って抜かない。
(断線による発熱や発火の原因)
- 破損するようなことはしない。
 - 傷付ける、加工する、無理に曲げる、
引っ張る、ねじる、束ねる、
重いものを載せるなど。
修理はお買い上げの販売店または
お客様ご相談窓口にご相談ください。
(傷んだまま使用すると、感電やショート、
火災の原因)



必ず実施

- 電源プラグは根元まで差し込む。
 - 傷んだ電源プラグやゆるんだコンセントは
使わない。
(差し込みが不完全な場合、感電やショート、
発熱による火災の原因)
- 電源プラグのホコリなどは定期的に取り除く。
 - 電源プラグを抜き、乾いた布でふく。
 - 長期間使わないときは、電源プラグを抜く。
(ホコリがたまり、湿気などで絶縁不良になると
火災の原因)
- お手入れや点検、移動時には必ず
運転を停止し、電源プラグを抜く。
(感電やけがの原因)



こんな場所では使用しない



禁止

- 油分が浮遊する場所。
(ひび割れによるけがの原因)
- 油や可燃性ガスなどを使用したり、
漏れるおそれのある場所。
- 腐食性ガスや金属製のホコリのある場所。
(引火や本体への吸引による発火や発煙の原因)
- 浴室など、高温や多湿、水のかかる場所。
(漏電による火災や感電の原因)
- 乳幼児の手の届くところ。
(感電やけがの原因)
- 床が不安定なところ。
(転倒すると水がこぼれて家財などをぬらしたり、
火災や感電の原因)

ご使用時は



禁止

- 塩素系や酸性の洗剤は使わない。
(洗剤から有毒ガスが発生し、
健康を害する原因)
- 火のついたタバコや線香などを
近づけない。
(発火の原因)
- お客様自身で分解や改造、修理はしない。
(火災や感電、けがの原因)
修理はお買い上げの販売店または
お客様ご相談窓口にご相談ください。
- 吸込口や吹出口に指や棒などを入れない。
(感電やけが、故障などの原因)
- 吹出口や本体に水をかけない。
(火災や感電の原因)
- 可燃性のもの(ヘアスプレーや殺虫剤
など)は本体の近くで使用しない。
ベンジンやシンナーで本体をふかない。
(感電や引火、ひび割れの原因)



異常・故障時には直ちに使用を中止する



必ず実施

- 異常・故障例
 - パネル取付け後、スイッチを入れても運転しない
場合がある。
 - コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
 - 運転中に異常な音や振動がする。

- 本体ケースが変形していたり異常に熱い。
- こげ臭いニオイがする。
(異常のまま運転を続けると、故障や感電、発煙、火災
などの原因)

お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。



「してはいけないこと」を表しています。



「しなければならないこと」を表しています。

漏電やけがを防ぎ、
家財などを守るために
お守りください。



⚠ 注意

ご使用時は



禁止

■乳幼児や身動きできないご病気の方は
単独で使用しない。

次のような方がご使用になる場合は、
お手数でも周りの方が注意してください。

- 乳幼児、お子様、お年寄り、病気の方、
身体の不自由な方
- 深酒や睡眠薬を飲まれた方
(感電やけが、体調不良の原因)

■水タンクの水を飲料用に使用しない。
また、動植物にも与えない。
(体調不良や悪影響を及ぼす原因)

■化粧品などの微粉体を本体の近くで
使用しない。
(感電や故障の原因)

■発煙タイプの殺虫剤を使用するときは
運転しない。

- 殺虫剤の使用後は、十分に換気して
から運転する。
(蓄積した薬剤成分が、吹出口から
放出され、健康を害するおそれ)



■火災警報器の近くで使用しない。

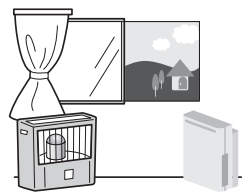
- 火災警報器に吹出しの風があたると火災警報器の
反応が遅れたり、反応しない場合があります。



必ず実施

■燃焼器具と一緒に使うときは
こまめに換気をする。

- 本製品を運転しても、
換気の代わりには
なりません。
(一酸化炭素中毒の原因)
本製品では一酸化炭素を
除去することはできません。



■移動するときは運転を停止し、
水タンクおよび加湿トレーの水を捨てる。
(水が漏れて家財などをぬらしたり、感電や漏電
の原因)

■ペットの近くで使用する場合、ペットが
本体に尿をかけたり、電源コードを
かじらないよう注意する。
(感電や発火の原因)

■加湿するときは常に水タンクや加湿トレー、
加湿フィルターユニットを清潔にする。

- 水タンクの水は、毎日新しい水道水と入れ換える。
- 加湿トレーの残水は毎日捨てる。
- 本体内部(加湿トレー、加湿フィルターユニット)
は、定期的にお手入れする。
(汚れや水あかでカビや雑菌が繁殖すると、体質
によりまれに健康を害する原因)
体調に異常があったときは、医師にご相談くだ
さい。

本体は



禁止

■吸込口や吹出口を、洗濯物や布、
カーテンなどでふさがない。
(空気の循環が悪くなり、発熱や発火の原因)

■本体の上に乗らない、よりかからない。
(落下や転倒などによるけがの原因)

■本体を倒してフィルター類を外さない。
(水がこぼれて感電や故障の原因)

ストリーマ放電、アクティブプラズマイオン、電気集塵について
微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることが
ありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。

〈使用上のお願い〉

■美術品や学術資料などの保存、業務用などの
特殊用途には使用しない。
(保存品の品質低下の原因)

■加湿し過ぎない。
(室内の結露やカビが発生する原因)

■凍結に注意する。
(故障の原因)
凍結のおそれがあるときは、水タンクおよび加湿トレー
の水を捨ててください。

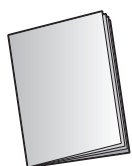
■加湿運転をしないときは、水タンクおよび
加湿トレーの水を捨てる。
(汚れや水あかにより、カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因)

タバコの有害物質(一酸化炭素など)は、除去できません

CKDA001

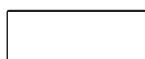
運転前の準備

1 付属品の確認



取扱説明書…1部

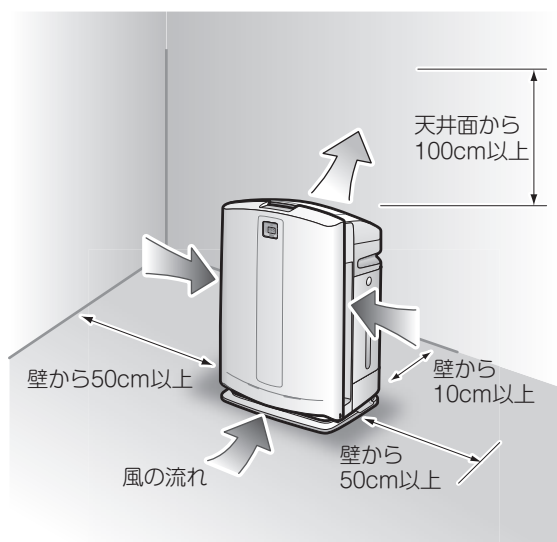
梱包箱の中



保証書……………1部

梱包箱の側面

2 設置する



お願い

- 汚れた空気を吸い込むため壁の種類によっては、上記の設置寸法をお守りいただいても、製品周囲の壁が汚れる場合があります。その場合は、壁から十分に距離をとってご使用ください。
- 長時間、同じ場所で使用すると製品下部からの吸い込み空気により、製品下部や周囲の床や壁が汚れる場合があります。定期的にお掃除することをおすすめします。

お知らせ

- 風は少し右に傾いて吹き出しますが、異常ではありません。

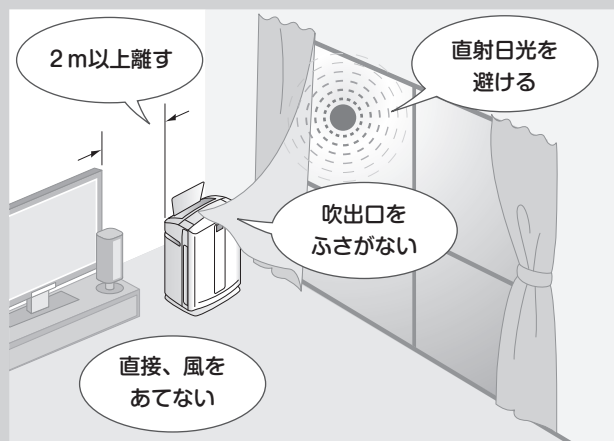
上手な設置方法について

- 室内全体に風が行きわたる場所を選んでください。
- 安定した場所に置いてください。安定しない場所に置くと本体の振動が大きくなる場合があります。
- 本体内部の電源回路、電線の影響でテレビの画像が乱れたり、ラジオ、ステレオから雑音が発生する場合は、本体を2m以上離してください。コードレス電話、電波時計についても同様です。

<こんな場所では使用しないでください>

- 壁、家具、カーテンなどに風が直接あたるところ
(シミが付いたり、変形の原因)
- 毛足の長いじゅうたんやふとんの上
本体が傾いて水がこぼれたり、水位センサーが正常に働かないことがあります。
- 直射日光のあたるところ
(変色の原因)
- 窓際などの外気の影響を受けやすいところや
エアコンなどの風が直接あたるところ
お部屋の湿度が正しく表示できなくなります。
- 燃焼器具の近くや暖房器具の温風が直接あたるところ
(お部屋の湿度が正しく表示できなくなったり、変形の原因)
- 病院、工場、実験室、美容院、写真現像室など、
薬品を扱うところ
(空气中に揮発した薬品や溶剤により機械が劣化し、水が漏れて家財などをぬらす原因)
- ろうそくやアロマキャンドルなどから出る
「すす」(導電性のホコリ)が発生するところ
フィルターの性能が低下し、捕集できなかったホコリでお部屋を汚す場合があります。
- 電磁調理器やスピーカーの近くなど、磁気が多いところ
正常に作動しない場合があります。
- 火災警報器の近く
火災警報器に吹出しの風があたると火災警報器の反応が遅れたり、反応しない場合があります。
- 本体の近くでは、シリコンを配合した化粧品など(※)は使用しない
※ヘアケア商品(枝毛コート液、ヘアムース、ヘアトリートメントなど)、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、ワックスなど
ストリーマユニットの針にシリコンなどの絶縁物が付着し、ストリーマが発生しなくなることがあります。その場合、ユニット2のお手入れをしてください。

▶20, 21ページ

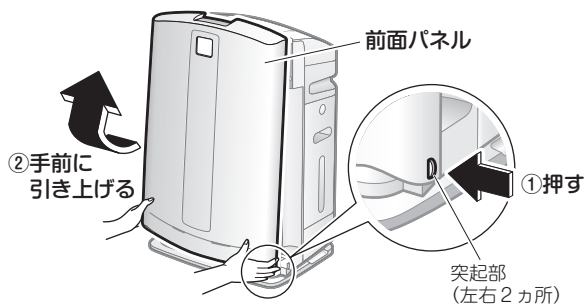


3 集塵フィルターの取付け

必ず集塵フィルター（表：白色・裏：青色）を袋から出して、取り付けてください。

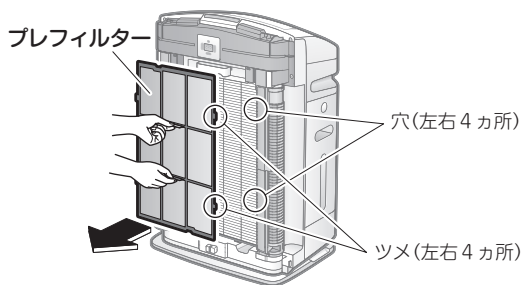
1 前面パネルを外す。

- 突起部（左右2カ所）を押して、手前に引き上げ、取り外す。



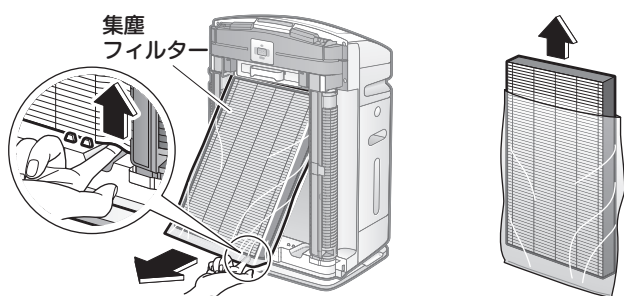
2 プレフィルターを外す。

- 中央のツマミを持ちながらツメ（左右4カ所）を本体の穴（左右4カ所）から外す。



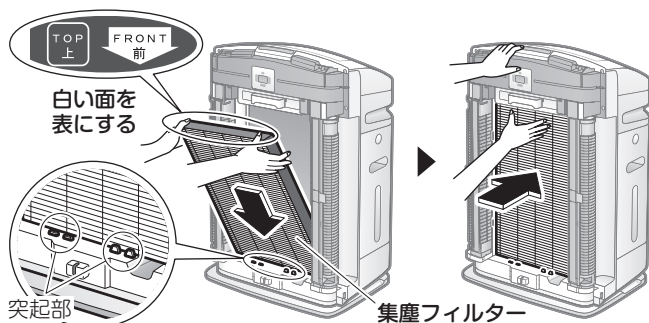
3 集塵フィルターを取り外して、袋から出す。

- ① 本体下部の凹みに指を入れ、集塵フィルターを浮かせて取り外す。
- ② 集塵フィルターを袋から取り出す。



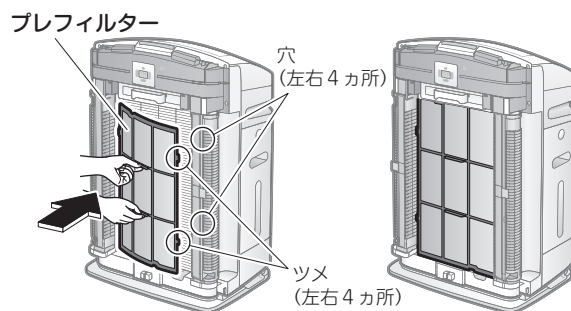
4 集塵フィルターを取り付ける。

- 突起部の奥に、集塵フィルターを下側からはめ込むように取り付ける。



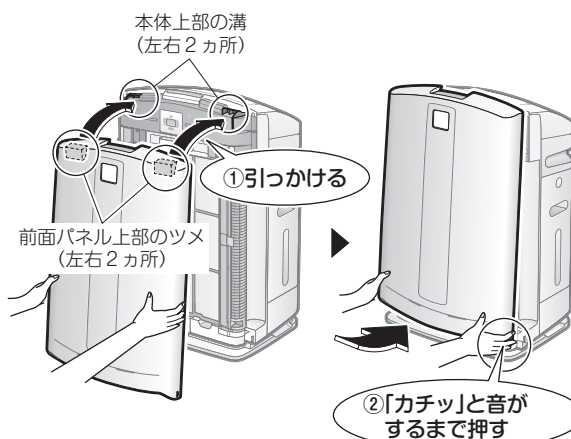
5 プレフィルターを取り付ける。

- 中央のツマミを持ちながらツメ（左右4カ所）を本体の穴（左右4カ所）に差し込む。（プレフィルターは、上下の区別はありません。）



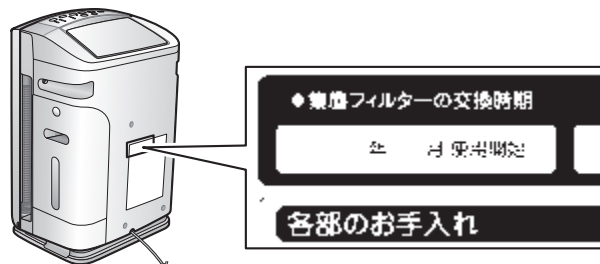
6 前面パネルを取り付ける。

- 本体上部の溝にパネル上部のツメ（2カ所）を引っかけてパネルを閉じる。



前面パネルが正しく装着されていないと安全スイッチが作動し、運転しない場合があります。▶18ページ

7 本体裏のラベルに油性ペンで使用開始年/月を記入する。



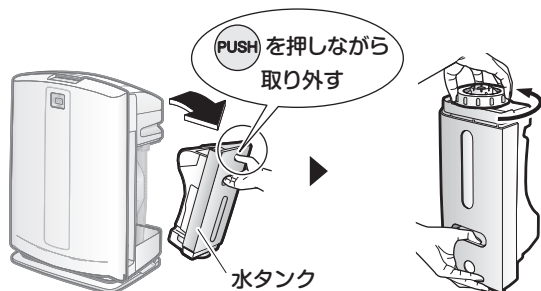
お願い 必ずプレフィルターと集塵フィルター、脱臭フィルターを取り付けた状態で運転してください。取り付けないで運転すると故障の原因になります。

運転前の準備

4 水タンクの準備をする (加湿運転のみ)

水タンクが空の状態でも空気清浄運転はできます。

1 水タンクを取り外して、キャップを開ける。



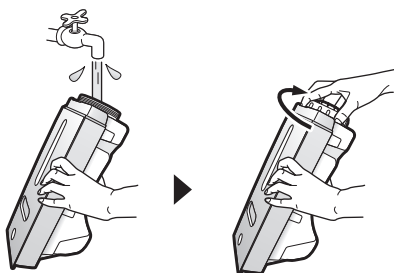
2 水タンクに水道水を入れてキャップを閉める。

お願い

以下のような水は、水タンクに入れないでください。
● 温水 (40℃ 以上)、アロマオイル、化学薬品、汚れた水、芳香剤や洗剤を入れた水など。本体の変形や故障の原因になるおそれがあります。
● 浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水など。カビや雑菌が繁殖する原因になるおそれがあります。

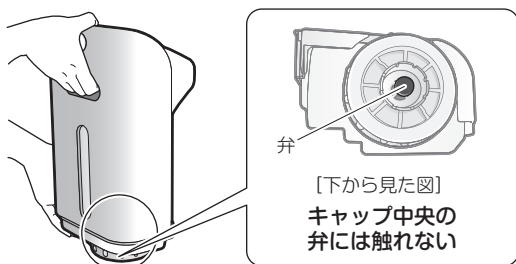
- まわりが水でぬれてもよい場所で作業してください。
- 水タンクに少量の水を入れ、振り洗いしてから水を入れてください。

お手入れ方法は ▶19ページ



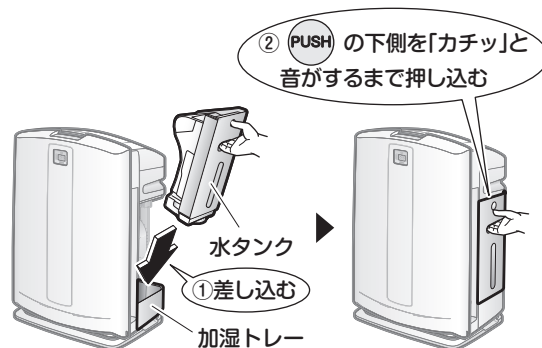
水タンクのキャップは確実に閉めてください。水漏れの原因となる場合があります。

- 水タンクは水を入れると重くなります。運ぶときは、水タンクの取っ手をしっかり持ってください。
- キャップ中央部の弁には触れないでください。水タンクの水がこぼれます。



3 水タンクを取り付ける。

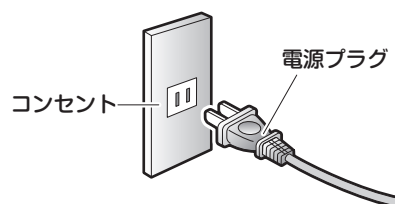
- 取っ手を持ち、加湿トレーに水タンクを差し込んで、本体に取り付けます。



お願い

加湿トレーに残水があると、ニオイや汚れの原因になりますので、給水のたびに加湿トレーの残水を捨ててください。
ニオイや汚れがある場合 ▶22ページ

5 電源プラグをコンセントに差し込む



- ニオイセンサーの感度基準は、電源プラグを差し込んでから最初の約1分間で決定します。お部屋に強いニオイがない状態で電源プラグを差し込んでください。

別売品 バイオ抗体フィルター(別売品)の取付け

バイオ抗体フィルターはウイルスの抑制効果を高める専用フィルターです。
空気が乾燥してウイルスが繁殖しやすい冬季などにご使用ください。

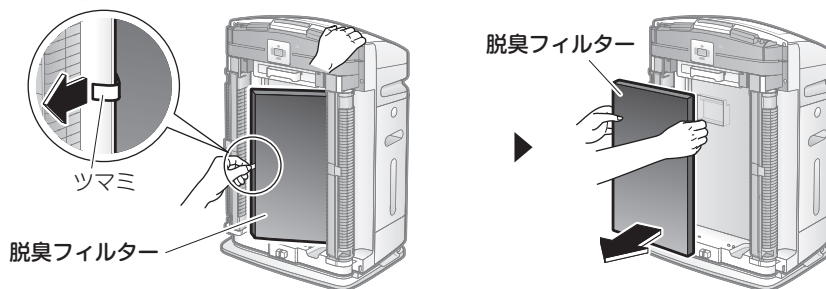
1 前面パネル、プレフィルター、集塵フィルターを外す。▶7ページ

- 集塵フィルターを袋から出して取り付けている場合は、「お手入れ」を参照して集塵フィルターを取り外してください。

▶24ページ

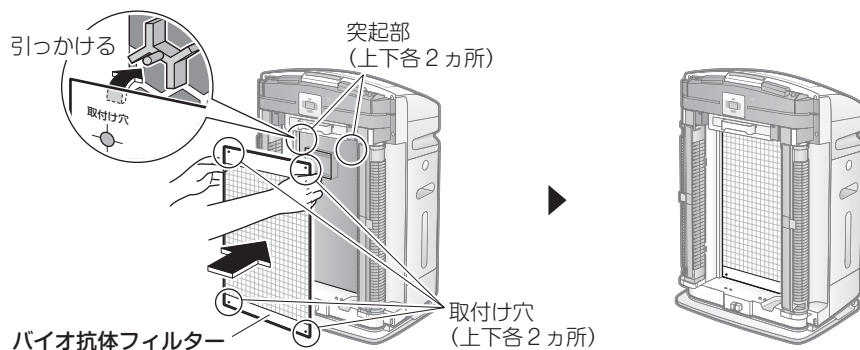
2 脱臭フィルターを外す。

- 脱臭フィルター中央横のツマミを引っ張り、脱臭フィルターを取り外す。



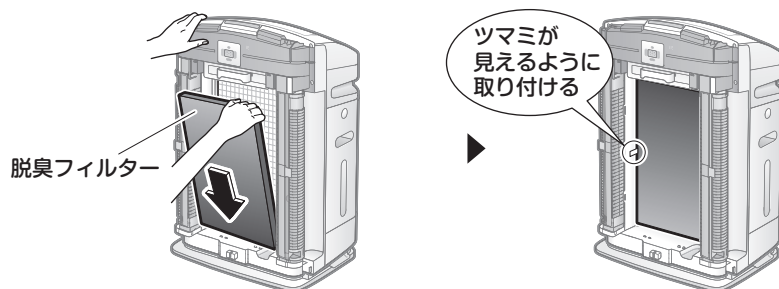
3 バイオ抗体フィルターを取り付ける。

- バイオ抗体フィルターの取付け穴(上下各2カ所)を安全ガード前面の突起部(上下各2カ所)に引っかける。



4 脱臭フィルターを取り付ける。

- 脱臭フィルターを下側からはめ込むように取り付ける。
(脱臭フィルターは、裏表・上下の区別はありません。)
- 脱臭フィルターが正しく取り付けられていないと現在しつどランプが点滅して、エラーコードが表示されます。▶28ページ



5 集塵フィルター、プレフィルター、前面パネルを取り付ける。▶7ページ

お知らせ

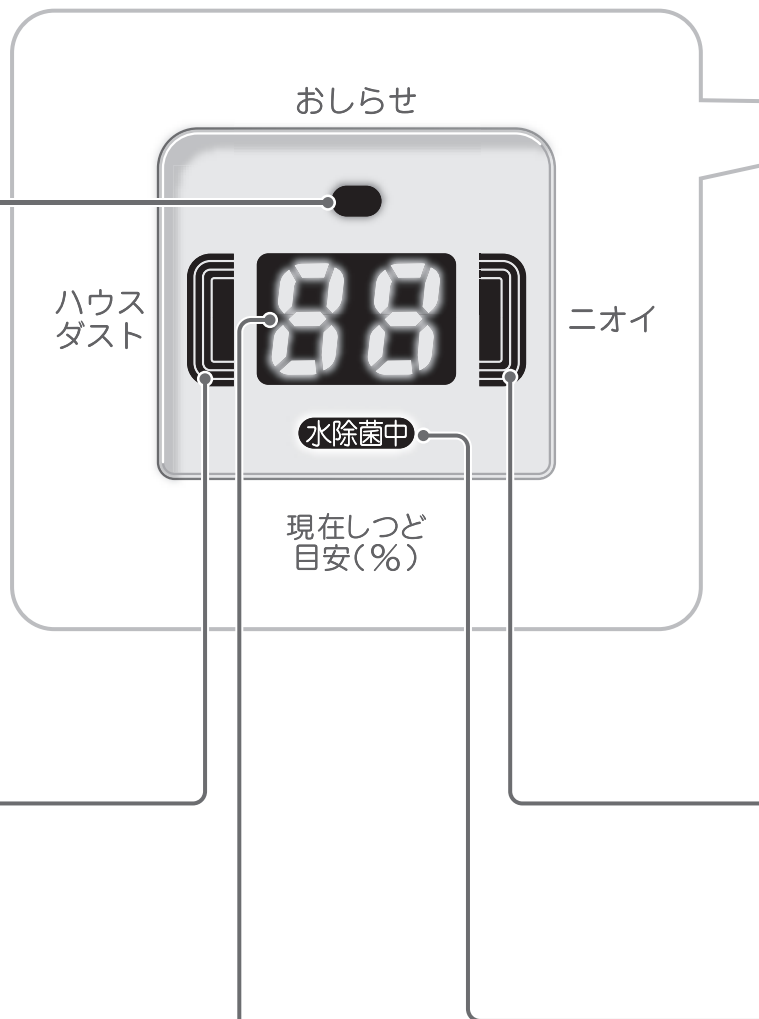
- バイオ抗体フィルターは別売品のため、付属されていません。ご購入の際は別途お買い求めください。▶裏表紙
- バイオ抗体フィルターの寿命は開封後約1年です。継続してご使用される場合は、約1年ごとに交換してください。
- バイオ抗体フィルターを取り付けなくても、空気清浄機の機能に支障はありません。
- ご使用済みのバイオ抗体フィルターはお住まいの地域のゴミ分別方法にしたがって処分してください。(材質：ポリエステル/レーヨン系不織布)

前面表示ランプの働き

前面表示ランプ

おしらせランプ

お手入れ時期を点灯でお知らせします。
操作パネルの「ユニット1・2」洗浄ランプ、給水ランプの
いずれかが点灯しています。▶12ページ



ハウスタスト(ホコリセンサー)ランプ

空気の汚れ具合を緑・橙・赤の3色の点灯で
お知らせします。

ランプの色 **緑** **橙** **赤**

ハウスタスト (ホコリ) ← 少ない → 多い

■ 次の場合、最初の約7秒間は空気の汚れに関係なく緑色に点灯します。

- ① 前面パネルを取り付けた直後の運転
- ② 電源プラグを差し込んだ直後の運転

■ ホコリセンサーの反応が悪い場合は、感度設定を変更してください。▶26ページ

■ 風量設定を「ターボ」または「強」で運転した場合、ホコリセンサーの反応が悪くなる場合があります。風量が強く、ホコリセンサーに到達する前にホコリが吸込口から吸い取られるため、異常ではありません。

センサーの性質

| 感知します |
|---------------------------------|
| ハウスタスト、タバコ煙、花粉、ダニ、ペットの毛、ディーゼル粉塵 |
| 感知することがあります |
| 湯気、油煙 |

現在しつどランプ (目安)

室内の湿度を20%~90%の範囲でお知らせします。
(1%刻み)

20%未満の場合は、20と表示し、90%以上の場合は、90と表示します。

- 空気清浄のみの運転時も表示します。
- 運転開始直後約30秒間は、湿度に関係なく[—]を表示します。

お部屋の湿度計と本体の湿度表示が異なることがあります。

- 同じ室内でも空気の流れにより、温度・湿度にムラが生じるためです。湿度表示は目安としてご使用ください。

現在しつどランプが点滅しているときは ▶28ページ



ストリーマランプ

ストリーマを出力する運転のときに点灯します。ストリーマ放電の「シュー」という音やオゾンのニオイが気になる場合は、ストリーマの出力を「低め」に設定してください。

▶25ページ

| | |
|-----|-----------------------------|
| 点灯時 | ■■■■■ STREAMER ■■■■■ |
| 消灯時 | ■■■■■ STREAMER ■■■■■ |

水除菌ランプ

加湿トレー内の水を除菌しているときに点灯します。(加湿運転時に点灯します。)

■以下の場合には点灯しません。

- ストリーマ出力停止時(※)
- 給水ランプ点灯時
- 「ユニット2」洗浄ランプ点灯時
- 前面表示ランプ消灯時
- その他異常によるストリーマ出力停止時

※(例)ストリーマ出力「低め」設定時に

- ①風量「しずか」「弱」で運転したとき
- ②自動・花粉運転中に風量が「しずか」「弱」になったとき

ユニット2(ストリーマユニット)の有無は検知しておりません。本体にユニット2が取り付けられていない場合でもストリーマを出力する運転モードであれば点灯します。

ニオイセンサーランプ

ニオイの強弱を緑・橙・赤の3色の点灯でお知らせします。



■次の場合、最初の約1分間は緑色に点灯します。

- ① 前面パネルを取り付けた直後の運転
- ② 電源プラグを差し込んだ直後の運転

■ニオイの強弱が変わらず一定の場合は、ニオイが強い場合でも反応しないことがあります。

■アンモニア以外のペット臭、ニンニク臭など、ニオイの種類によっては、反応しないことがあります。

■ニオイの感じかたには個人差がありますので、表示が緑に戻ってもニオイを感じる場合があります。ニオイが気になる場合は、風量を強くして運転してください。▶16ページ

電源プラグを差し込んでから最初の約1分間をニオイセンサー感度の基準とします。空気がキレイなとき(ニオイがないとき)に電源プラグを差し込んでください。

センサーの性質

感知します

タバコ臭、料理臭、ペット臭、トイレ臭、生ゴミ臭、カビ臭、スプレー類、アルコール

感知することがあります

急激な温度・湿度の変化、湯気、油煙、燃焼機器から出るガス

操作パネルの働き

給水ランプ

- 加湿運転中に水タンクが空になると「ピーッピーッ」という音が鳴りランプが点灯し、加湿運転を停止します。(加湿ランプが点灯したまま空気清浄運転を継続します。)
- 給水ランプが点灯した後、点灯・消灯を繰り返すことがありますが、故障ではありません。
- 水タンクに水を入れ、再び水タンクを取り付けてしばらくすると、給水ランプが消灯し、加湿運転を再開します。
- お知らせ音「ピーッピーッ」を消したいときは ▶26ページ

チャイルドロック

- を約2秒間押しと設定できます。

(取り消したいときも同じです。)

チャイルドロックランプ

- チャイルドロック設定中に点灯します。点灯中は操作が制限され、他のボタンを押しても「ピッピッピッ」という音が鳴り、お子様が誤って操作するのを防ぎます。

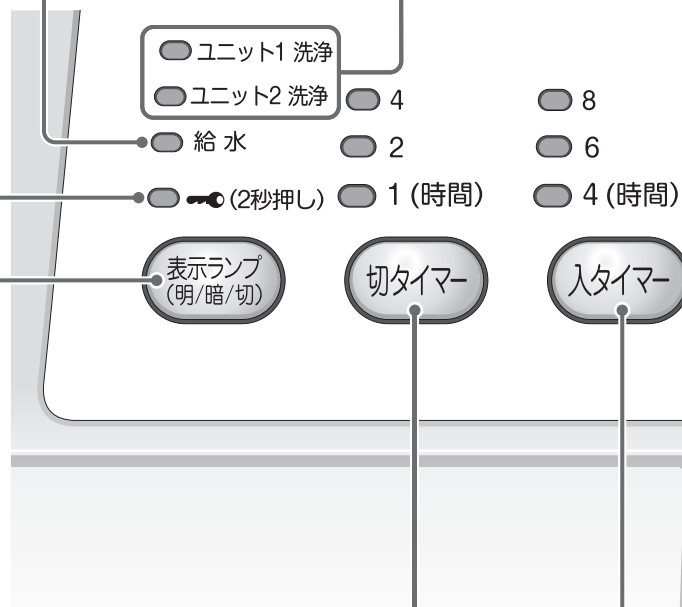
お知らせ

- チャイルドロック設定中に電源プラグを抜く、または前面パネルを外すと、チャイルドロックは取り消されます。

「ユニット1・2」洗浄ランプ

「ユニット1」→プラズマイオン化部
「ユニット2」→ストリーマユニット
の洗浄時期を点灯でお知らせします。

▶20, 21ページ



表示ランプボタン

押すごとに操作パネルのランプと前面表示ランプの明るさを、同時に切り換えます。



- 操作パネルのランプは「切」でも消灯しません。
- 「切」の場合でもお知らせランプはお手入れ時期になると点灯します。

就寝時などランプの明るさが気になるときに请使用ください。

切タイマーボタン

設定した時間を経過すると、自動的に運転を停止します。

▶17ページ

入タイマーボタン

設定した時間を経過すると、自動的に前回の運転モードで運転を開始します。▶17ページ

プラズマイオン入／切ボタン

押すとアクティブプラズマイオン発生運転の入／切を切り換えます。▶14, 15ページ

- プラズマイオン「入」設定中はランプが点灯します。
 - 「切」にすると、アクティブプラズマイオンは放出されなくなりますが、ホコリやニオイは除去します。
- オゾンのニオイが気になるときは「切」にしてください。

●「切」にしてもニオイが気になる場合は、ストリーマの出力を「低め」に設定してください。▶25ページ

加湿入／切ボタン

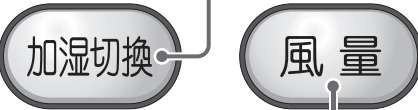
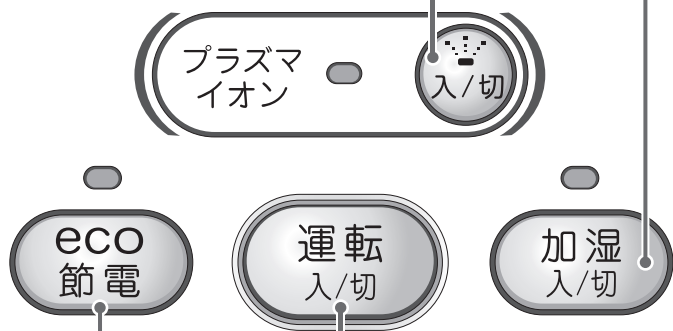
加湿運転の入／切を切り換えます。▶15ページ

- 加湿「入」設定中はランプが点灯します。

加湿切換ボタン

加湿運転時のモードを選択できます。▶15ページ

- | | |
|-----------------------------|---|
| <input type="radio"/> のど・はだ | <input type="radio"/> 強 |
| <input type="radio"/> 高め | <input type="radio"/> 標準 <input type="radio"/> 自動 |
| <input type="radio"/> 標準 | <input type="radio"/> 弱 <input type="radio"/> 花粉 |
| <input type="radio"/> ひかえめ | <input type="radio"/> しずか <input type="radio"/> ターボ |



運転入／切ボタン

押すと運転、もう一度押すと停止します。

eco節電ボタン

押すと省エネ運転モードに切り換わります。

- eco節電運転ランプと風量ランプ「自動」が点灯します。▶17ページ

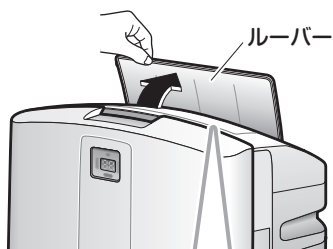
風量設定ボタン

お好みの風量を選択できます。▶16ページ

運転のしかた

お願い

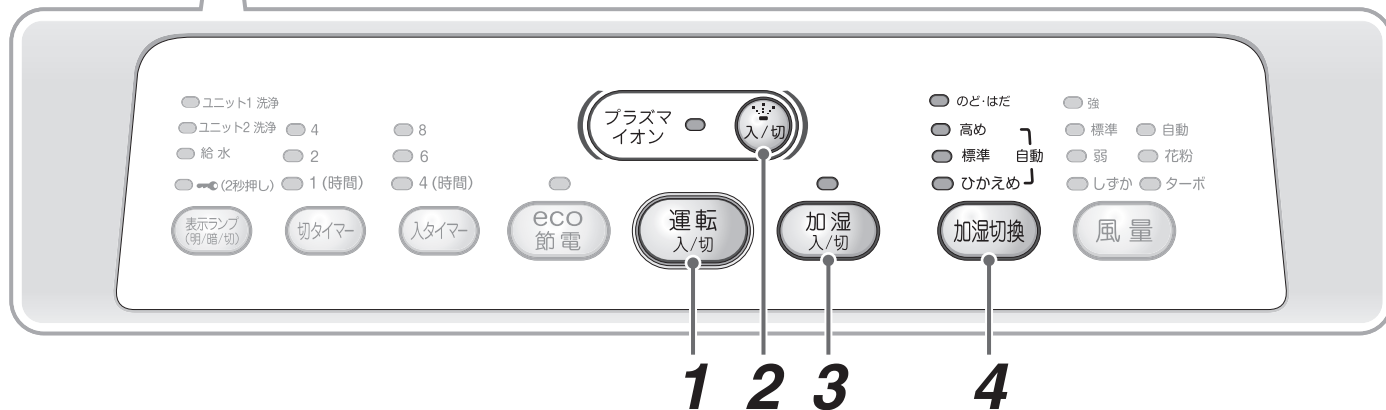
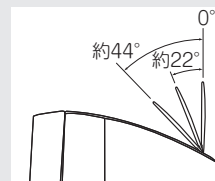
- 運転中に電源プラグを抜いて運転を停止しないでください。
- 運転中に本体を動かしたり、部品の取外し・取付けをしないでください。水漏れ、故障や誤作動の原因になります。



運転前にルーバーを手で開けてください。
(手動式ですので運転停止後も、自動では閉じません。)

風向を変えたいとき

- ルーバーは3段階で風向調節ができます。



空気清浄運転したいとき

1 **運転入/切** を押す。

- 前回加湿運転を行っていた場合、自動的に加湿運転を行いますので、空気清浄運転のみを行いたい場合は **加湿入/切** で加湿ランプを消灯させてください。

2 **プラズマイオン 入/切** を押してプラズマイオンランプを点灯させる。

- 前回アクティブプラズマイオン発生運転を行っていた場合、プラズマイオンランプは自動的に点灯します。

お願い

加湿運転をしないときは、水タンクおよび加湿トレーの水を捨ててください。

お知らせ

- 初期設定は、空気清浄運転、風量「自動」およびアクティブプラズマイオン発生運転「入」になっています。電源プラグを抜いた場合や、前面パネルを外して再度運転した場合、また停止した後の次回運転時は、前回の運転内容で運転を行います。
- 電源プラグを差し込んだ直後、または前面パネルを取り付けた直後は、約2秒間、運転操作ができません。
- 運転中に前面パネルを開くと、安全のため運転は停止します。

■運転中に誤作動したとき

運転中に雷などにより本体表示部が異常点灯したり、操作ができなくなったときは、一度電源プラグを抜き、5秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込んで運転してください。

加湿＋空気清浄運転したいとき

加湿運転時も、空気清浄運転を行います。(加湿の単独運転はできません。)

水タンクに水を入れる。▶8ページ

1 **運転入/切** を押す。

2 **プラズマイオン入/切** を押してプラズマイオンランプを点灯させる。

- 前回アクティブプラズマイオン発生運転を行っていた場合、プラズマイオンランプは自動的に点灯します。

3 **加湿入/切** を押して加湿ランプを点灯させる。

- 前回加湿運転を行っていた場合、加湿ランプは自動的に点灯します。

お願い

- 加湿フィルターを必ず取り付けて運転してください。
- 加湿トレー・水タンクの水はこまめに捨ててください。

4 **加湿切換** を押して加湿モードを切り換える。

- 押すごとにモードが切り換わります。
加湿「切」のときは加湿切換はできません。



高め 湿度60%(*)を目安に自動で運転します。

標準 湿度50%(*)を目安に自動で運転します。

ひかえめ 湿度40%(*)を目安に自動で運転します。

※屋外の温度や湿度、お部屋の条件によっては、目標湿度を上回る(または下回る)ことがあります。▶33ページ

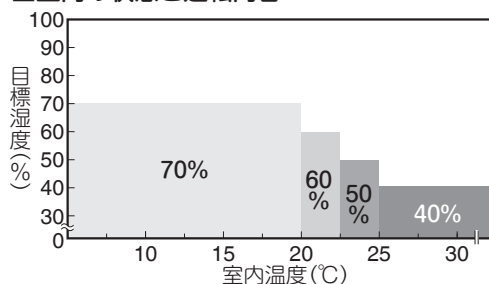
のど・はだ のどや肌にやさしい湿度になるように自動で運転します。
乾燥が気になる季節にご使用ください。

のど・はだ加湿について

室内の温度に合わせて、のどや肌にやさしい湿度に加湿します。

- 目標湿度になるように風量を自動的に切り換えます。
屋外の温度や湿度、お部屋の条件によっては目標湿度を上回る(または下回る)ことがあります。
- 湿度を少し高めに設定しているため、外気温と室内温度の差が大きいと結露しやすくなります。

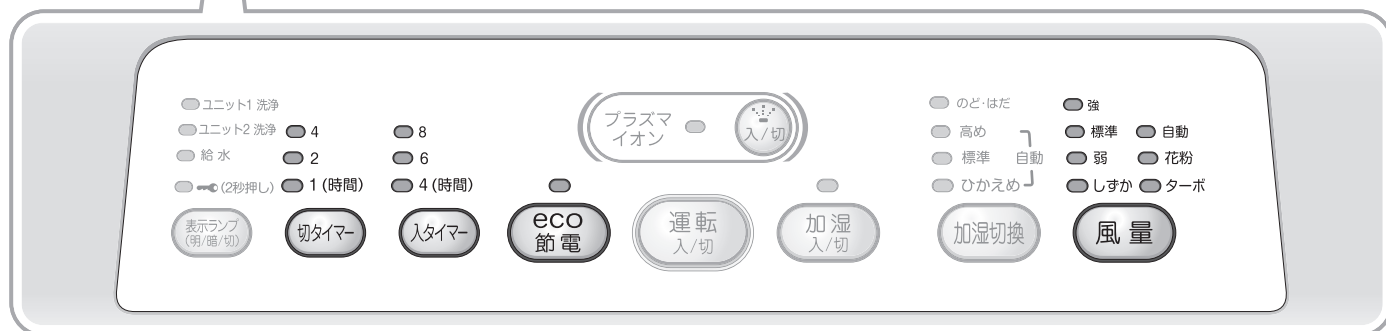
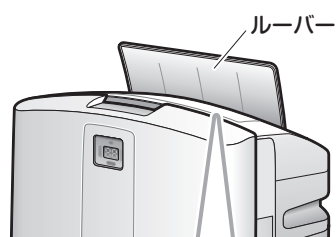
■室内の状態と運転内容



お知らせ

- 加湿運転中は、水タンクの水が加湿トレーに供給される際に「ポコポコ」などの音がする場合がありますが、異常ではありません。

運転のしかた



風量を変えたいとき

1 風量 を押して風量を切り換える。

- 押すごとに風量が切り換わります。



自動運転 空気の汚れ具合と湿度状態(加湿運転時)に応じて、自動的に風量(「しずか」「弱」「標準」「強」)を調整します。清浄能力は風量が強くなるほど向上します。

しずか運転 微風運転となります。就寝中などの使用をおすすめします。
しずか運転の場合、脱臭能力が低下しますので、お部屋のニオイをすばやく取りたい場合は「標準」以上でのご使用をおすすめします。

ターボ運転 大風量で空気の汚れをすばやく取り除きます。お部屋掃除のときに使用すると便利です。

花粉運転 5分ごとに風量が「標準」↔「弱」に切り換わり、ゆるやかな気流をおこして、花粉が床に落ちる前にキャッチしやすくします。

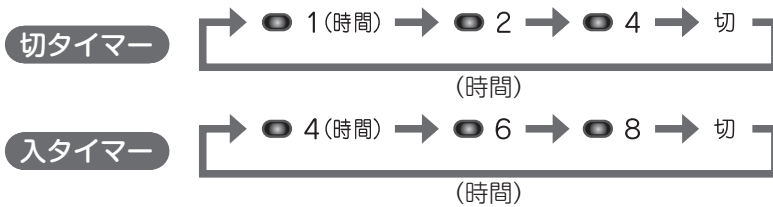
加湿+空気清浄運転時の風量について

- 加湿モード「のど・はだ」のときは、風量「自動」になります。風量設定はできません。
- 風量を設定したい場合は、加湿モードを「高め」「標準」または「ひかえめ」にしてください。風量設定により加湿量は異なります。

タイマーを使いたいとき (切タイマー/入タイマー)

1 切タイマー または 入タイマー を押す。

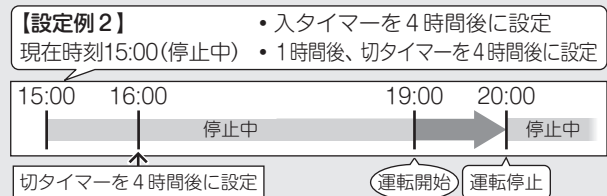
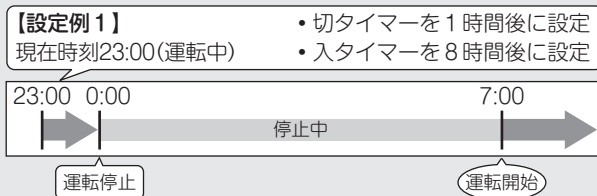
- 押すごとに設定時間が切り換わります。



- 時間の経過とともに残り時間のランプが切り換わります。
- タイマー設定中も設定時間を変更することができます。
- 入タイマーと切タイマーの入/切が同時に作動した場合、切タイマーが優先されます。
- 入タイマー、切タイマーともに運転入/切に関係なく設定できます。

組合せ予約について

- 切タイマーと入タイマーを組み合わせて予約ができます。下記の例を参考にしてください。



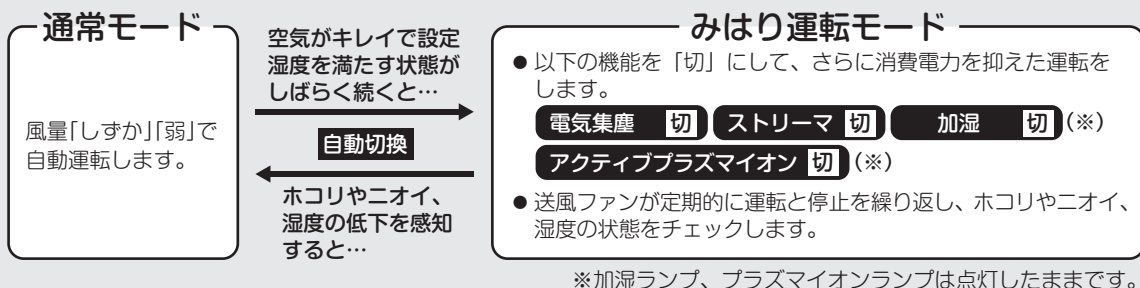
電気代を節約したいとき (eco節電運転)

1 運転中に eco 節電 を押す。

- 押すとeco節電運転に切り換わり、もう一度押すと風量「自動」に切り換わります。
- eco節電運転ランプと風量ランプ「自動」が点灯します。
- 加湿モード「のど・はだ」を選択している場合は、設定できません。「高め」「標準」「ひかえめ」に設定してからご使用ください。

eco 節電運転とは

通常モードでは、風量「しずか」「弱」のみを自動で切り換え、消費電力と運転音を抑えた運転をします。空気がキレイで設定湿度を満たす状態（加湿運転時）がしばらく続くと、自動的にみはり運転モードに切り換わります。就寝中などにおすすめの運転です。



お知らせ

- 「しずか」「弱」運転のみのため、空気清浄、加湿能力が低下します。
- 送風ファンの停止中はお部屋の空気を吸い込まないため、ホコリセンサー、ニオイセンサー、しつどセンサーの感度が低下します。センサーの感度が気になる場合は、みはり運転モードを「切」に設定してください。▶27ページ

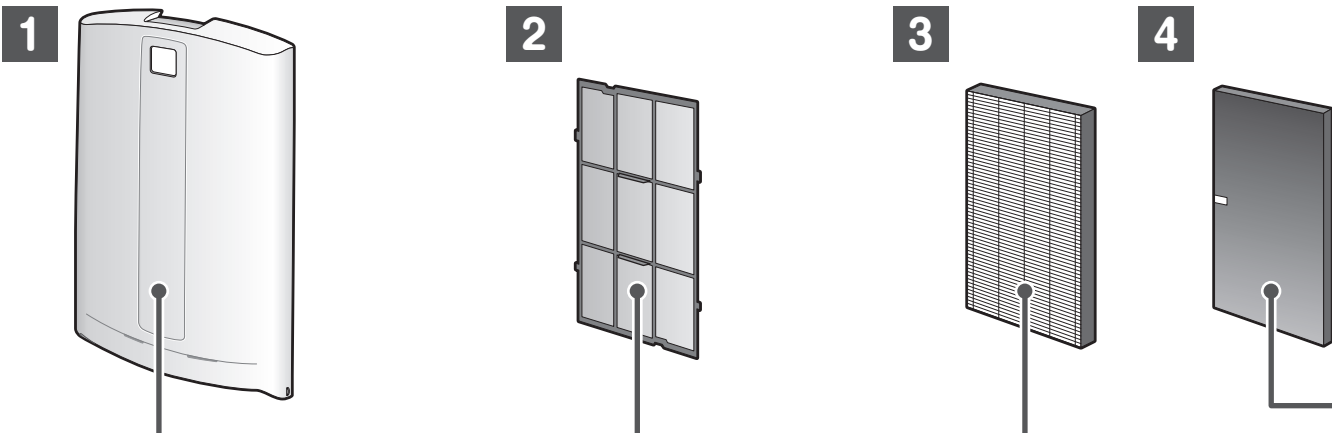
お手入れ

警告

お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。
(感電やけがの原因)

お手入れ早見表

お手入れの際の各部品の取外し・取付けかたは、「運転前の準備」を参照してください。▶6~9ページ



| 1 前面パネル・本体 | 2 プレフィルター | 3 集塵フィルター |
|--|--|--|
| <p>汚れが気になるとき ふき取り</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 水で湿らせたやわらかい布などで汚れをふき取る。 ● 汚れがひどいときは液体中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取る。 ● 硬いタワシなどを使用しない。(傷の原因) | <p>約2週間に1度 掃除機 水洗い</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 掃除機でホコリを吸い取った後、取り外して水洗いする。 ● 汚れがひどいときは、やわらかいブラシや液体中性洗剤を使って洗い、洗剤が残らないように十分すすぎ洗いをしてから日陰でよく乾かす。 | <p>約10年を目安に 交換 水洗い不可 掃除機不可</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 掃除機での掃除や、水洗いはしない。(集塵フィルターの性能低下の原因) <p>▶24ページ</p> |

前面パネルの取扱いについて

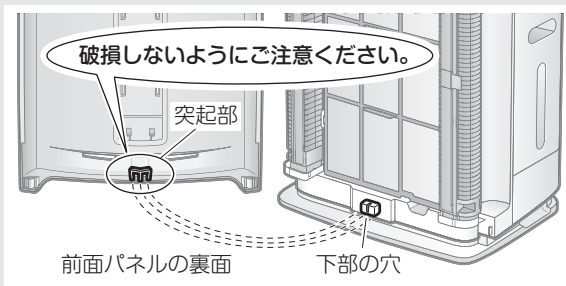
取り外した前面パネルは、表面を傷付けたり、裏面の突起部が破損しないように注意してください。

裏面の突起部は、パネルを開くと電源が「切」になる安全スイッチの役目をしています。

破損しますと、運転ができなくなります。

警告

- 本体下部の穴の奥には触れない。(感電のおそれ)
- 誤って破損し、運転できなくなった場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

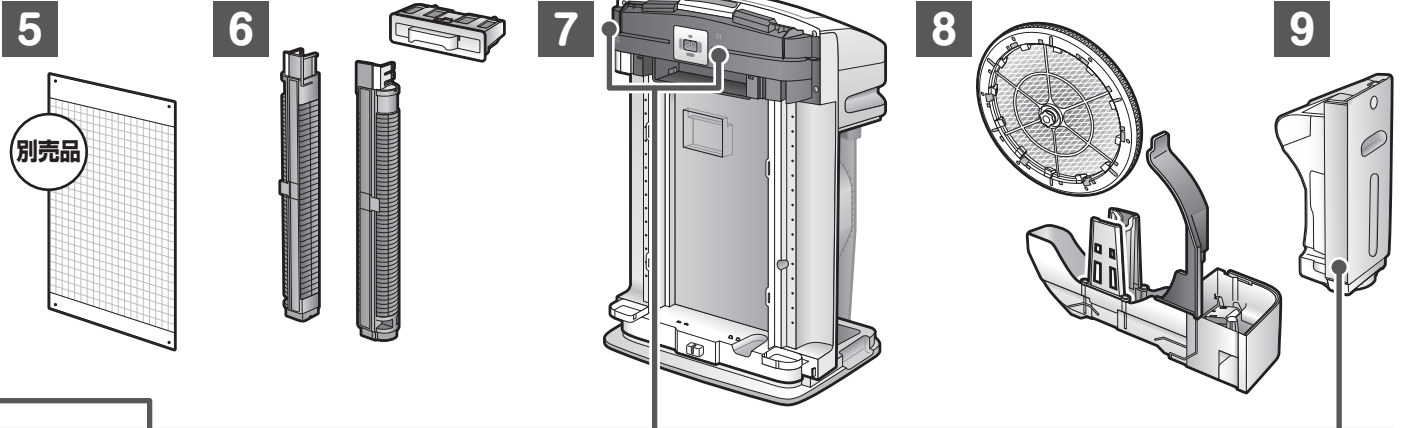


警告

- ガソリン、ベンジン、シンナー、ミガキ粉、灯油、アルコールなどは使用しない。(ひび割れや感電、引火の原因)
- 本体を水洗いしない。(感電や火災・故障の原因)

お願い

- 洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないようにふき取ってください。
- お湯を使用する場合は、40℃以下にしてください。
- 直射日光のあたる場所で乾かさないでください。
- ドライヤーで乾かさないでください。
- 火であぶらないでください。
変色や変形を起こし、使用できなくなります。



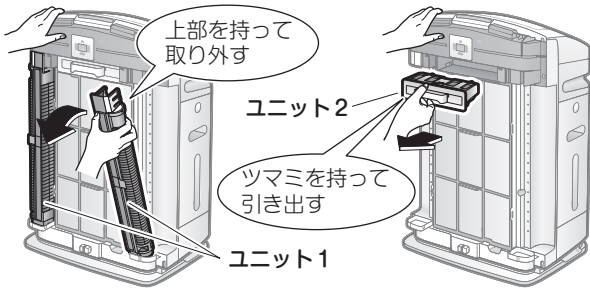
| | | | |
|---|--|--|--|
| <h3>4 脱臭フィルター</h3> <p>汚れが気になるとき 掃除機 水洗い不可</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 取り外して掃除機でホコリを吸い取る。 ● ニオイが気になる場合は、表面を霧吹きなどで軽く湿らせてから風通しの良い日陰で乾燥させる。(約1日) ● 表面をこすらない。 ● 水洗いはしない。 (水洗いすると型くずれして使用できなくなります。) ▶29ページ | <h3>7 センサー用空気取入れ口</h3> <p>センサー用空気取入れ口</p> <p>ホコリなどがたまったら 掃除機</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 掃除機のすきま用ノズルなどを使用して、センサー用空気取入れ口に付着したホコリを吸い取る。 | <h3>9 水タンク</h3> <p>給水のたび 水洗い</p> <p>水タンクの内側</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 給水のたびに、水タンクに少量の水を入れ水タンクのキャップを閉めた状態で、振り洗います。 ● 汚れが取れにくいときは、やわらかいブラシや薄めた液体中性洗剤を使って洗い、洗剤が残らないように十分すすぎ洗いをします。 <p>表面の汚れが気になるとき ふき取り</p> <p>水タンクの表面</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 水で湿らせたやわらかい布などで汚れをふき取る。 ● 汚れがひどいときは液体中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取る。 | |
| <h3>5 バイオ抗体フィルター</h3> <p>別売品</p> <p>開封後 約1年で 交換</p> <p>▶9ページ</p> | <h3>6 ユニット1(プラスマイオン化部)・ユニット2(ストリーマユニット)</h3> <p>約2週間に1度(ユニット1のみ) 掃除機</p> <p>「ユニット1・2」洗浄ランプが点灯したら つけおき ふき取り</p> <p>▶20, 21ページ</p> | <h3>8 加湿トレー・加湿フィルターユニット</h3> <p>約1ヵ月に1度またはニオイや汚れが気になるとき 水洗い つけおき</p> <p>▶22, 23ページ</p> | |

お手入れ

ユニット1・2の取外しかた

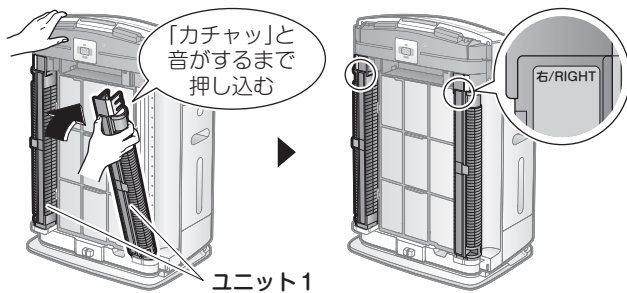
1 前面パネルを取り外す。▶7ページ

2 ユニット1(左右)・ユニット2を取り外す。



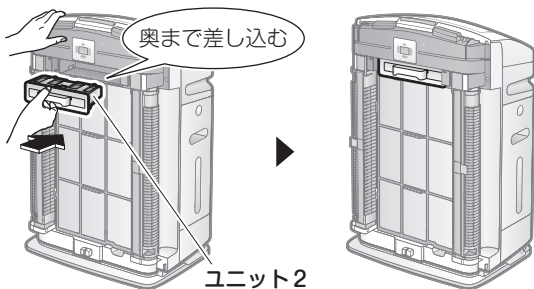
ユニット1・2の取付けかた

1 ユニット1(左右)を取り付ける。



●ユニット1は左右の区別があります。間違えないように取り付けてください。

2 ユニット2を取り付ける。



3 前面パネルを取り付ける。▶7ページ

お知らせ

●本体にユニット2を取り付けていない状態で運転すると、安全上は問題ありませんが、脱臭能力が低下します。ユニット2を取り付けてからご使用ください。

ユニット1(プラスマイオン化部)・ユニット2(ストリーマユニット)

約2週間に1度

1 掃除機で表面のホコリを吸い取る。

「ユニット1・2」洗浄ランプが点灯したら

2 めるま湯または水につけおきます。(約1時間)

- 必ず浴室や台所のシンクなど、ぬれてもよい場所で行ってください。
- 汚れがひどいときは、液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯または水につけおきしてください。
- 液体中性洗剤は洗剤の注意書きで決められた量で使用してください。

3 布またはやわらかいブラシや綿棒などで汚れを落とす。

⚠ 注意

ふき取りやこすり洗いの際は、ゴム手袋を使用してください。金属部や、イオン化線、ストリーマユニットの針で手を切るおそれがあります。

- つけおき後、乾燥する前に行ってください。
- 布などのせんいクズが残らないようにしてください。誤作動の原因になります。
- 粉末洗剤やアルカリ性・酸性洗剤を使用したり、硬いタワシなどでこすらないでください。変形、破損、金属部のサビの原因になります。
- ネジは外さないでください。故障の原因になります。

4 水洗いして、風通しのよい日陰で乾燥させる。(約1日)

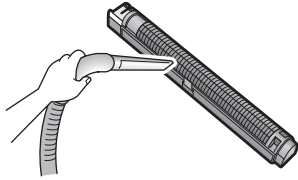
- 洗剤が残っていると、お手入れ後も「ユニット1・2」洗浄ランプが消えないことがありますので、十分に水洗いしてください。
- 直射日光にあてると樹脂部が変色、変形することがあります。
- 少しでも水分が残っていると、お手入れ後も「ユニット1・2」洗浄ランプが消えないことがありますので、日陰でよく乾かしてください。

⚠ 注意

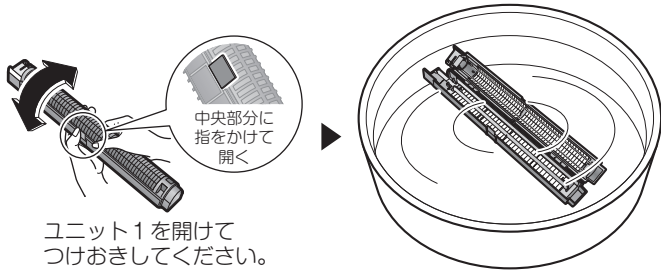
- ユニット1を開けると、イオン化線があります。お手入れの際はこのイオン化線を切らないように注意してください。
- イオン化線が切れたまま運転すると、「ユニット1」洗浄ランプが点灯し、集塵能力が低下します。
- 誤ってイオン化線が切れてしまったときは、交換が必要ですので、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。(お客様自身では交換しないでください。)

掃除機 つけおき ふき取り

ユニット1

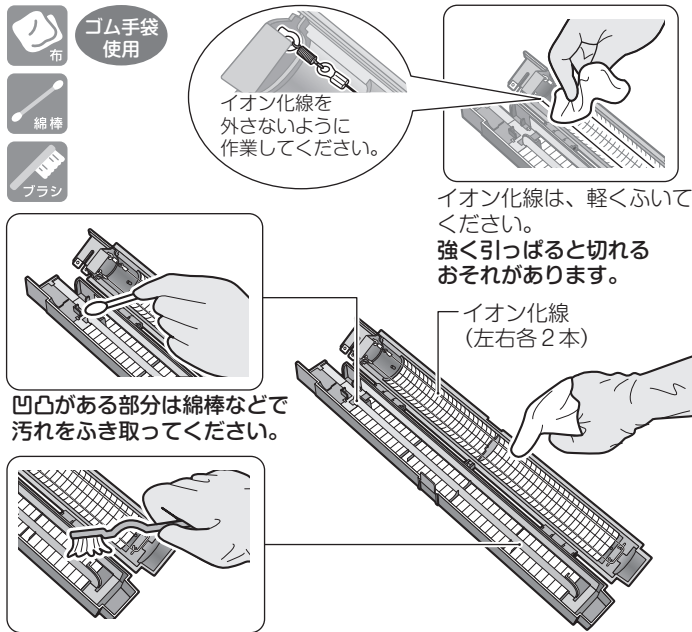
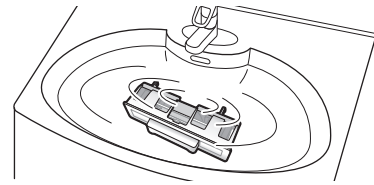


(汚れが気になる場合は「ユニット1・2」洗浄ランプが点灯していなくてもお手入れしてください。)

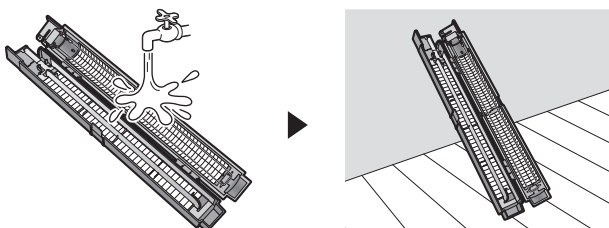


ユニット2

ユニット2は掃除機でのお手入れはしないでください。



- 綿棒またはやわらかい布で内側の樹脂部や金属部の汚れを落としてください。
- 針にゴミが付着している場合は、綿棒などのやわらかいものに水や液体中性洗剤をしみ込ませて軽くふき取ってください。
- 針が変形すると脱臭能力が低下します。

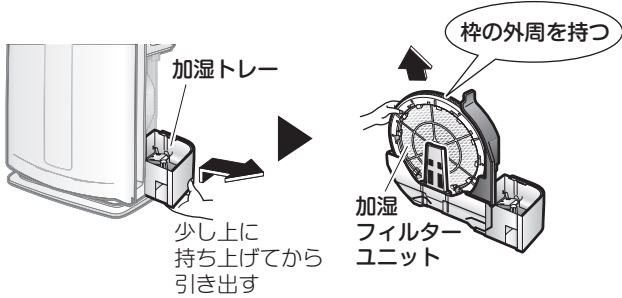


お手入れ

加湿トレーと加湿フィルターユニットの 取外しかた

1 水タンクを外す。▶8ページ

2 加湿トレーを引き出し、
加湿フィルターユニットを取り外す。



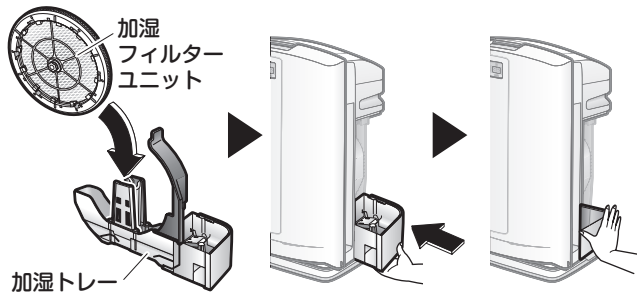
- 加湿トレー下部を持って、少し上に持ち上げてから引き出してください。
- 水が入っている場合がありますので、ゆっくり引き出してください。
- 持ち運ぶときは、加湿トレーの下部を持ってください。

加湿トレーと加湿フィルターユニットの 取付けかた

1 加湿トレーを取り付ける。

①加湿フィルターユニットを
取り付ける

②奥まで押し込む



加湿トレーと加湿フィルターユニットはイラストの向きに取り付けてください。

- 加湿トレーと加湿フィルターユニットをもとどおり取り付けてください。正しく取り付けられていないと、加湿運転しないことがあります。

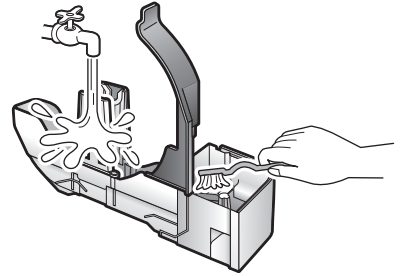
2 水タンクを取り付ける。▶8ページ

加湿トレー 水洗い

約1カ月に1度、またはニオイや汚れが気になるとき

加湿トレー

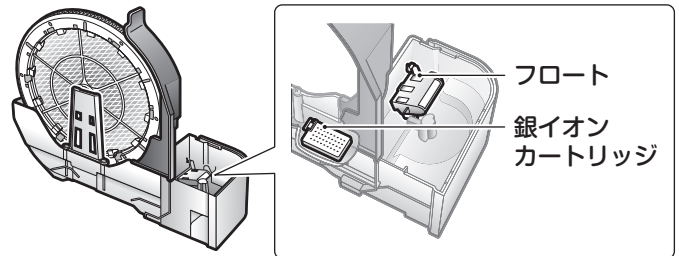
水洗いする。



- 細部の汚れは、やわらかい布やブラシで落としてください。
- 水あかで汚れているときは、クエン酸を溶かしたぬるま湯または水に浸したやわらかい布やブラシで水あかを取り除き、水洗いしてください。

お願い

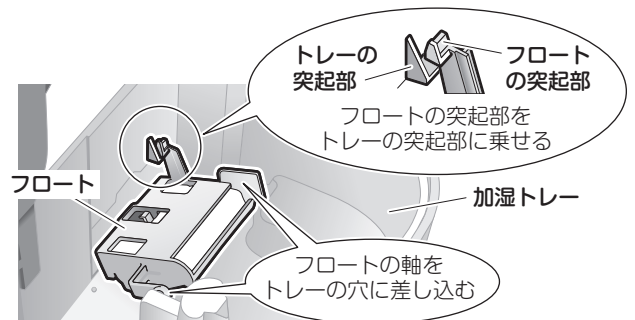
- フロートや銀イオンカートリッジは外さないでください。
- フロートを外すと、加湿運転ができなくなります。
- 銀イオンカートリッジを外すと、ヌメリ抑制の効果が得られなくなります。



- ご使用の水質や環境により、加湿トレーにたまった水が水あかなどにより変色することがあります。その場合は上記内容にしたがってお手入れしてください。

フロートがトレーから外れた場合

- 以下の図を参考にもとどおり取り付けてください。



加湿トレーや加湿フィルターが汚れているとニオイがする場合がありますので、定期的にお手入れしてください。



加湿フィルターユニット つけおき

加湿フィルターユニット

ぬるま湯(約40℃以下)
または水で
つけおき洗います。



- 加湿フィルターは力を加えて洗わないでください。型くずれのおそれがあります。
- やわらかいスポンジで軽くこすり洗いしてください。
- ブラシを使ったり、強くこすったりしないでください。
- ニオイの発生や変色を防ぐため、きれいな水で十分にすすぎ洗いをしてください。
- お手入れ後は、ぬれたままでもご使用できます。
- 長期間、加湿運転をしないときは、日陰でよく乾かしてから取り付けてください。

ニオイや汚れが気になるとき

液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯(約40℃以下)
または水に、約30~60分つけおきする。



- 洗剤は注意書きで決められた量を使用してください。
- 洗剤の使用により変色することがありますが、ご使用上に問題ありません。
- つけおき後は、十分にすすぎ洗いをしてください。

水あか(白や茶色)が取れにくいとき

(水あかが付着したまま運転すると加湿量が低下します。)

クエン酸を溶かしたぬるま湯(約40℃以下)または水に、約2時間つけおきする。

使用量：水3Lに対して、クエン酸約20g(大さじ2杯)



汚れが気になるときは、つけおき時間を延長してください。

- つけおき後は、十分にすすぎ洗いをしてください。
- クエン酸は薬局・薬店でお買い求めになれます。

お知らせ

- ご使用環境により加湿フィルターの汚れかたは異なります。吹出口からニオイがしたり、加湿量(水の減りかた)が少なくなったりと感じたときは、お手入れすることをおすすめします。

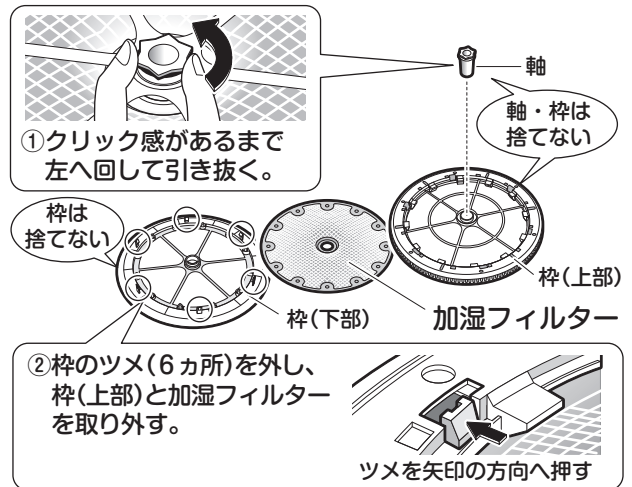
加湿フィルター

約10年を目安に交換

交換時期について

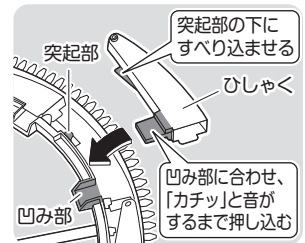
交換時期は、使いかたや設置場所により異なります。交換の目安は、1日8時間で1年に6ヵ月使用し、1ヵ月に1度お手入れした場合で約10年となります。加湿フィルターの汚れが落ちないときや、加湿量(水の減りかた)が少なくなったりと感じたときは交換してください。

1 加湿フィルターを取り外す。



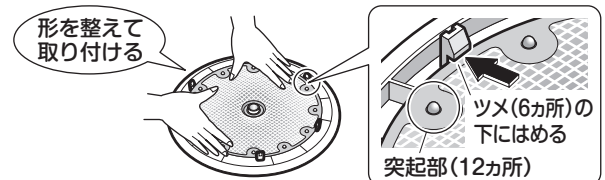
お願い

- 枠(上部)に衝撃を与えると、裏側のひしゃくが外れることがあります。ひしゃくが外れたまま運転をすると、加湿性能が低下します。
- 図を参考にもとどおり取り付けてください。



2 新しい加湿フィルターを枠(下部)に取り付ける。

- 枠(下部)にある突起部(12ヵ所)と加湿フィルターの穴(12ヵ所)を合わせる。(正しく取り付けられないと水漏れの原因になります。)



3 枠(上部)と軸をもとどおり取り付ける。

- ① 枠のツメ(6ヵ所)をはめる。
- ② 軸を差し込み、右へ回す。

ご購入と廃棄について

- 「別売品」をご参照ください。▶裏表紙

お手入れ

集塵フィルターの交換

交換の目安 約10年

ご購入と廃棄について

- 「別売品」をご参照ください。

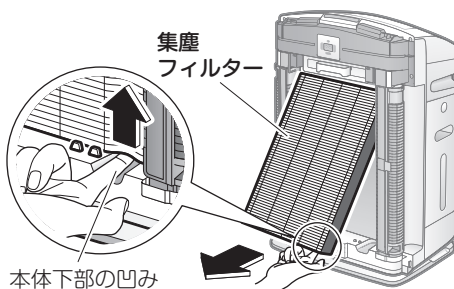
▶裏表紙

交換時期について

交換時期は、使いかたや設置場所により異なります。交換の目安は、タバコを1日10本吸うご家庭で毎日使用した場合で、約10年となります。空気の汚れが多いところでご使用の場合は、交換時期が早くなります。効果がなくなってきたときは交換してください。

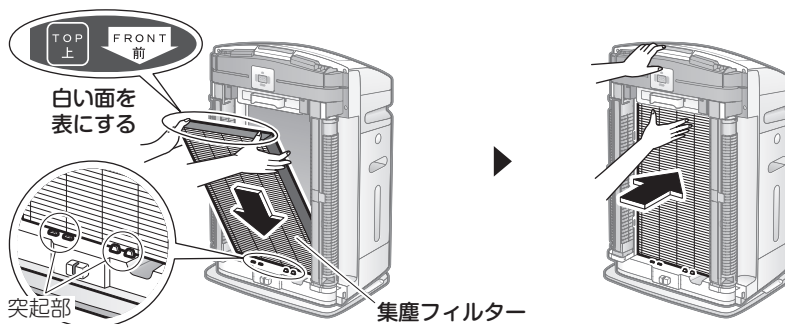
1 集塵フィルターを取り外す。

- 本体下部の凹みに指を入れ、集塵フィルターを浮かせて取り外す。

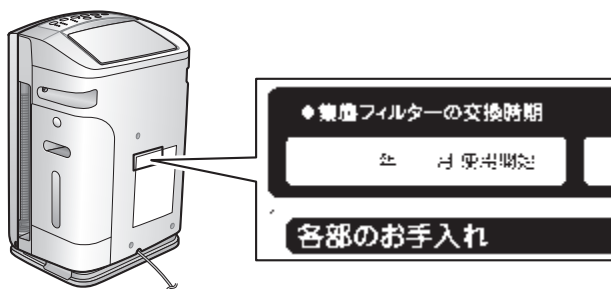


2 集塵フィルターを取り付ける。

- 突起部の奥に、集塵フィルターを下側からはめ込むように取り付ける。



3 本体裏のラベルに油性ペンで使用開始年／月を記入する。

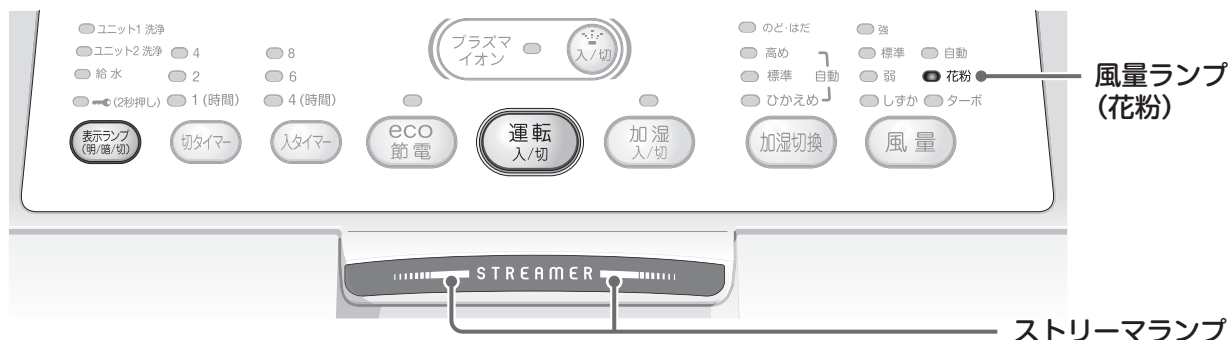


長期間使用しないときは

- ①電源プラグを抜く。
- ②水タンクと加湿トレーの水を捨て、すべてのお手入れをする。▶18, 19ページ
- ③内部を日陰でよく乾かす。(水気が残っていると、カビの発生の原因)
 - 加湿フィルターユニットは、日陰でよく乾かす。
- ④ポリ袋などをかぶせ、湿気の少ない所に立てて保管する。(逆さにしたり、寝かせて保管すると、故障の原因)

ストリーマの出力設定

操作パネル



ストリーマ放電の「シュー」という音やオゾンのニオイが気になるとき

■ストリーマの出力を「低め」に設定できます。(初期設定：通常)
「低め」設定で運転すると脱臭能力が低下しますので、「通常」設定でのご使用をおすすめします。

1 **運転 入/切** を約5秒間押し、「ピッ」と音が鳴ったら、**運転 入/切** を押したまま、**表示ランプ (明/暗/切)** を押す。

- **運転 入/切** を押したとき、運転と停止が切り換わります。

2 「ピッ」と音が鳴ったら、**運転 入/切** **表示ランプ (明/暗/切)** を離す。

- 風量ランプ(花粉)とストリーマランプが約5秒間点滅後、点灯します。ストリーマランプの点滅・点灯は、設定状態により異なります。

3 **運転 入/切** で設定を変更する。

- 押すごとにストリーマランプの点灯・消灯が切り換わります。
- 設定はストリーマランプで表します。ストリーマランプが切り換わらない場合は、電源プラグを抜き、5秒以上待ってから電源プラグを差し込んでもう一度最初から操作してください。

ストリーマ出力を「通常」に設定したいとき

ストリーマランプを点灯させる。

通常 すべての風量でストリーマ運転し、ストリーマランプが点灯します。

ストリーマ出力を「低め」に設定したいとき

ストリーマランプを消灯させる。

低め 風量によりストリーマ運転状態が変わります。(下表参照)

ストリーマ出力「低め」設定の場合

| 設定 | | ストリーマ | ストリーマランプ |
|-------|----------|------------|----------|
| 風量 | しずか・弱 | 停止 | 消灯 |
| | 標準・強・ターボ | 運転 | 点灯 |
| | 自動・花粉 | 風量により変化します | |
| eco節電 | | 停止 | 消灯 |

ストリーマランプについて

ストリーマユニットの有無は検知しておりません。本体にストリーマユニットが取り付けられていない場合でもストリーマを出力する運転モードであれば点灯します。

4 設定変更後、**表示ランプ (明/暗/切)** を押す。

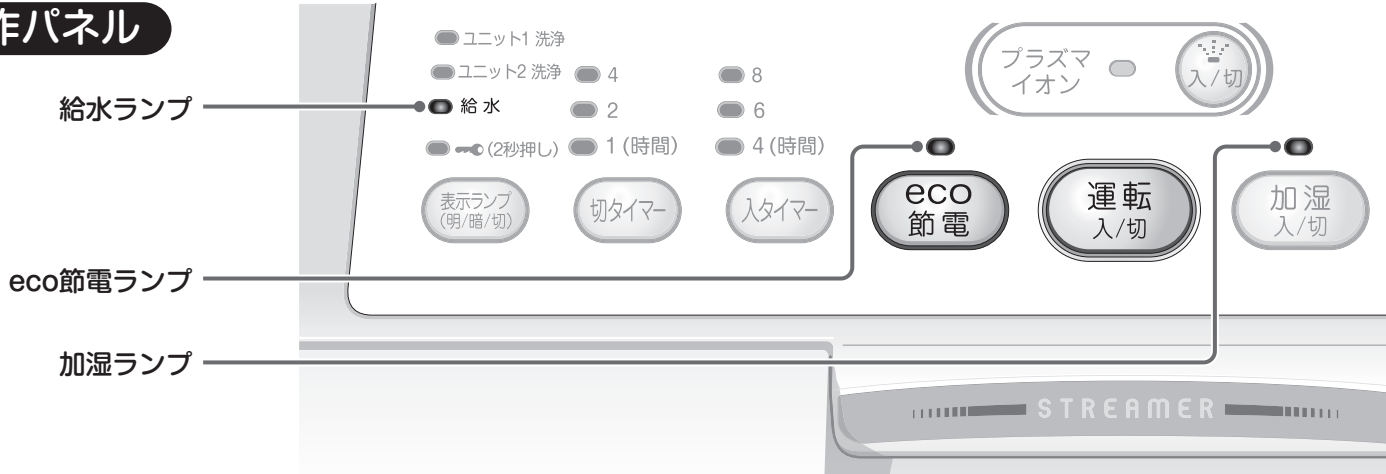
- 「ピッ」と音が鳴り、風量ランプ(花粉)が点滅します。「通常」設定にした場合は、ストリーマランプも点滅します。

5 ランプが点滅したままの状態一度電源プラグを抜き、5秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込む。これで設定完了です。

- この操作を行わないと通常運転モードには戻りません。

ホコリセンサーの感度設定／お知らせ音を消す

操作パネル



ホコリセンサーの感度がお好みに合わないとき

■ホコリセンサーの感度設定を変更できます。(初期設定：普通)

1 **運転入/切** を約5秒間押し、「ピッ」と音が鳴ったら、**運転入/切** を押したまま、**風量** を押す。

- **運転入/切** を押したとき、運転と停止が切り換わります。

2 「ピッ」と音が鳴ったら、**運転入/切** **風量** を離す。

- 風量ランプ(弱・標準・強)のいずれかが約5秒間点滅後、現在設定されている感度に対応するランプが点灯します。

3 **運転入/切** で感度設定を変更する。

- 押すごとに風量ランプが切り換わり、感度を変更できます。
- 感度設定は風量ランプで表します。風量ランプが切り換わらない場合は、電源プラグを抜き、5秒以上待ってから電源プラグを差し込んでもう一度最初から操作してください。

4 設定変更後、**風量** を押す。

- 「ピッ」と音が鳴り、設定されたランプが点滅します。

5 ランプが点滅したままの状態でもう一度電源プラグを抜き、5秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込む。これで設定完了です。

- この操作を行わないと通常運転モードには戻りません。

感度を高くしたいとき
→ 風量ランプを「強」にする。

感度を低くしたいとき
→ 風量ランプを「弱」にする。



| | | | |
|----|------------------|------|------------------|
| 感度 | 低い | 普通 | 高い |
| | センサーが反応しにくくなります。 | 初期設定 | センサーが反応しやすくなります。 |

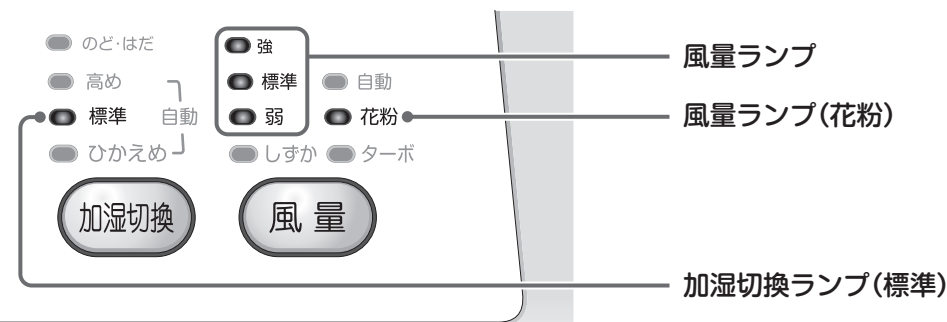
給水ランプ点灯時のお知らせ音が気になるとき

■お知らせ音「ピーッピーッ」を消すことができます。(異常をお知らせするアラーム音は消せません。)

1 運転を停止した状態で、**加湿切換** を約3秒間押す。

- 「ピッ」と音が鳴り、加湿切換ランプ(標準)が約5秒間点滅し、「お知らせ音なし」に設定されます。もう一度**加湿切換** を約3秒間押すと、「ピッ」と音が鳴り、加湿切換ランプ(標準)が約5秒間点灯し、「お知らせ音あり」に戻ります。必要な場合はその都度設定してください。
- 「お知らせ音なし」に設定後、電源プラグを抜く、または前面パネルを外すと、「お知らせ音あり」設定に戻ります。必要な場合は、再度設定してください。

eco節電運転のモード設定



eco節電運転のみはり運転モードを「切」にしたいとき

■ eco節電運転のみはり運転モードを「切」に設定できます。(初期設定：入)
ホコリセンサー、ニオイセンサー、しつどセンサーの感度が気になる場合は「切」設定でご使用ください。

1 **運転入/切** を約5秒間押し、「ピッ」と音が鳴ったら、**運転入/切** を押したまま、**eco節電** を押す。

- **運転入/切** を押したとき、運転と停止が切り換わります。

2 「ピッ」と音が鳴ったら、**運転入/切** **eco節電** を離す。

- 加湿ランプとeco節電ランプが約5秒間点滅後、点灯します。eco節電ランプの点滅・点灯は、設定状態により異なります。

3 **運転入/切** で設定を変更する。

- 押すごとにeco節電ランプの点灯・消灯が切り換わります。
- 設定はeco節電ランプで表します。
eco節電ランプが切り換わらない場合は、電源プラグを抜き、5秒以上待ってから電源プラグを差し込んでもう一度最初から操作してください。

みはり運転モードを「入」に設定したいとき ▶ eco節電ランプを点灯させる。 **eco節電**

みはり運転モードを「切」に設定したいとき ▶ eco節電ランプを消灯させる。 **eco節電**

4 設定変更後、**eco節電** を押す。

- 「ピッ」と音が鳴り、加湿ランプが点滅します。「入」設定にした場合は、eco節電ランプも点滅します。

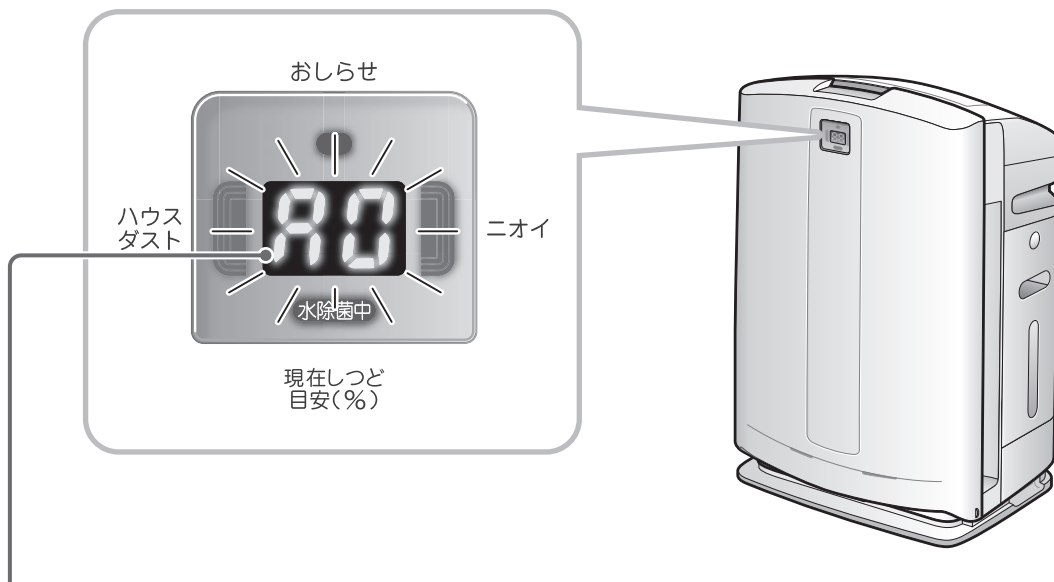
5 ランプが点滅したままの状態一度電源プラグを抜き、5秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込む。これで設定完了です。


- この操作を行わないと通常運転モードには戻りません。

表示ランプがこんなときは

前面表示ランプ

現在しつどランプが点滅してエラーコードが出た場合、下記の手順にしたがって対応を行ってください。



| エラーコード | 確認内容 | 対応 |
|----------------------------------|--|--|
| A0 「ピーッピーッ」 という音が鳴る | 本体を大きく傾けたり、 倒れたりしていませんか？ | 本体を水平な場所に設置し、  を押してください。 |
| AH 「ピーッピーッ」 という音が鳴る | 脱臭フィルターが外れている、または 正しく取り付けられていますか？ | 脱臭フィルター取付け部を確認して ください。▶9ページ |
| C9 「ピーッピーッ」 という音が鳴る | 温度センサーが故障しています。 | お買い上げの販売店または お客様ご相談窓口にご相談ください。 |
| CC 「ピーッピーッ」 という音が鳴る | しつどセンサーが故障しています。 | |
| A1 | 電気部品が故障しています。 | |
| A6 | 吹出口内部に障害物があるか、もしくは ファンモーターが故障しています。 | |
| A0 | ■プラスマイオンランプが同時に点滅 電気部品が故障しています。 | |

よくあるご質問

お問い合わせの前にまずご確認ください。



Q: 加湿運転中に蒸気が見えないのですが…

A: 水を沸とうさせて蒸気を出す方法ではなく、加湿フィルターに風をあてて気化させる方式のため、蒸気は見えません。

Q: 加湿運転中に吹き出す風が冷たいのですが…

A: 加湿フィルターに含まれる水が気化するとき空気中の熱をうばうため、室内温度より少し低い温度の風が吹き出します。

Q: 加湿しているのに湿度が上がらないのですが…

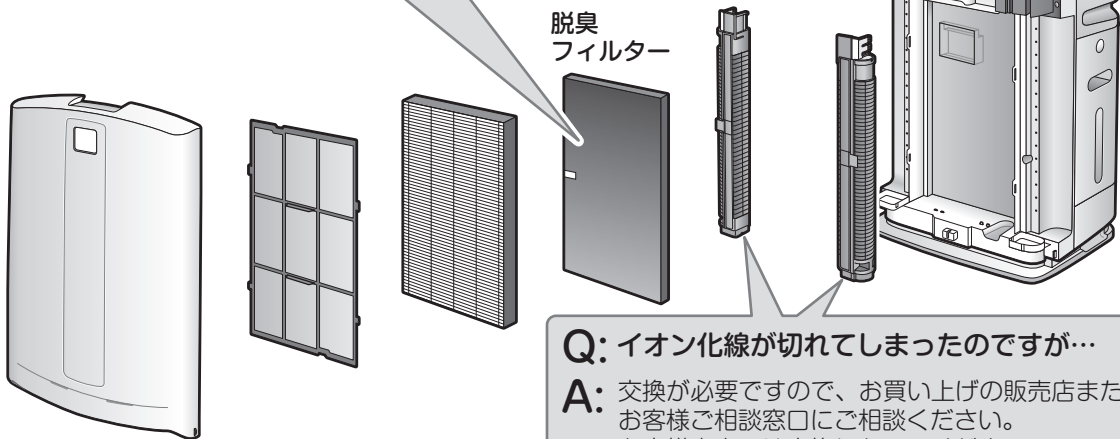
A: 設置するお部屋の広さや状態によっては、湿度が上がりにくくなることがあります。加湿モードを「高め」にし、風量設定を強くしてご使用ください。

Q: ホコリセンサーの感度が悪いようなのですが…

A: お部屋の広さによりホコリセンサーの反応時間が異なるためです。ホコリセンサーの感度設定にしたがって調節してください。▶26ページ
風量設定を「ターボ」または「強」で運転した場合、ホコリセンサーの反応が悪くなることがあります。風量が強く、ホコリセンサーに到達する前にホコリが吸込口から吸い取られるため、異常ではありません。

Q: 脱臭フィルターは水洗いできますか？ 交換は必要ですか？

A: 水洗いできません。(水洗いすると型くずれして使用できなくなります) 水洗いしてしまった場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。本体から取り外し、掃除機でホコリを吸い取ってください。また、交換の必要はありません。ニオイが気になる場合は、表面を霧吹きなどで軽く湿らせてから風通しのよい日陰で乾燥させてください。(約1日) ▶18, 19ページ



Q: イオン化線が切れてしまったのですが…

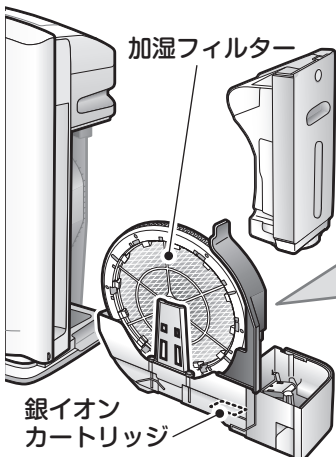
A: 交換が必要ですので、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。お客様自身では交換しないでください。

操作パネル

- ユニット1 洗浄 4
- ユニット2 洗浄 2
- 給水 1
- (2秒押し) 1

Q: 「ユニット1・2」洗浄ランプが点灯中も使用して問題ないですか？

A: 安全のためイオン化線とストリーマユニットへの電気の供給をストップしますので、電気集塵能力と脱臭能力がいちじるしく低下します。内部の掃除を行い「ユニット1・2」洗浄ランプが消えてからご使用ください。(点灯していても、安全上問題はありません。) ▶20, 21ページ



Q: 加湿フィルターがなくても運転はできますか？

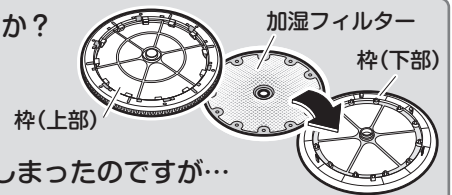
A: 加湿運転には入りますが加湿できません。必ず加湿フィルターを取り付けてください。(空気清浄運転はできます。)

Q: 加湿フィルターが入っていた枠を捨ててしまったのですが…

A: 枠がないと加湿フィルターを回転させられないため、加湿運転をしても加湿できません。お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口までご連絡の上、枠をご購入ください。(別売品の交換用加湿フィルターには、枠は付いていません。) ▶裏表紙

Q: 加湿トレーに付いている銀イオンカートリッジは交換しなくてもよいのですか？

A: 銀イオンカートリッジは10年間交換不要です。



銀イオンカートリッジ
ヌメリ抑制に効果があります。

はじめに

運転する

お手入れ

その他の機能

困ったとき

故障かな？と思ったら

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。

それでもまだ異常があるときは、**お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口** にご相談ください。

| | | | |
|---|---|-----------|--|
| 運転しない | ▶ | お調べください | <ul style="list-style-type: none"> ● 前面パネルが外れていませんか？ 操作パネルのランプがいずれも点灯しない場合は、前面パネルが外れている可能性があります。 → 前面パネルを確実に取り付けてください。 ▶7ページ ● 前面パネルの裏面の突起部が破損していませんか？ → 突起部を確認してください。 ▶18ページ |
| | | 故障ではありません | <ul style="list-style-type: none"> ● 定期的にお手入れをしてください。 ▶18～24ページ <ul style="list-style-type: none"> ・脱臭フィルターのニオイが気になる場合は、表面を霧吹きなどで軽く湿らせてから風通しのよい日陰で乾燥させてください。(約1日) ・加湿トレーの残水は給水のたびに捨ててください。 ・空気清浄運転時は水タンク、加湿トレーの水を捨ててください。 ● 微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。 |
| 空気清浄機能 | ▶ | お調べください | <ul style="list-style-type: none"> ● 風の行きわたらないところに設置していたり、周囲に障害物がありませんか？ → お部屋全体に風が行きわたる障害物のない場所を選んでください。 ● ルーバーが閉じていませんか？ → ルーバーを開けてください。 ▶14ページ ● プレフィルター、集塵フィルター、ユニット1が汚れていませんか？ → お手入れをしてください。 ▶18～21, 24ページ |
| | | お調べください | <ul style="list-style-type: none"> ● 多人数での喫煙、焼肉などで一時的に室内にニオイが多量に発生していませんか？ → 運転していると徐々にニオイがなくなります。 ● 本体を他のお部屋へ移動しましたか？ → もとのお部屋のニオイがする場合があります。しばらく運転を行ってください。 ● お部屋に常時ニオイを発生させるものはありますか？ (塗装、新しい家具、壁紙、スプレー類、化粧品、薬品) → 常時発生し続けているニオイは取り切れないため、お部屋の換気を併用していただくか、風通しのよいお部屋でしばらく運転を行ってください。 |
| 表示ランプ | ▶ | 故障ではありません | <ul style="list-style-type: none"> ● 給水ランプ点灯後も運転中の風量によっては、加湿トレー内に残った水が波打ち、フロートが動くことがあり、給水ランプが点灯・消灯を繰り返すことがあります。(フロートの位置で給水ランプの点灯・消灯を制御しているためです。) → 水タンクに水を入れてください。 ▶8ページ |
| | | お調べください | <ul style="list-style-type: none"> ● 表示ランプ「切」にしていませんか？ → 表示ランプ「切」に設定すると、前面表示ランプは点灯しません。 ▶12ページ |
| | | お調べください | <ul style="list-style-type: none"> ● 吹出口内部に障害物が入っているか、ファンモーターが故障しています。 → お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ■ 現在しつどランプが点滅する エラーコード A6 ■ 風が出ない | ▶ | お調べください | |

| | |
|--|--|
| <p>現在しつどランプが点滅する エラーコード RD</p> | <p>●本体を大きく傾けたり、倒したりしていませんか？ → 本体を水平な場所に設置し、運転入／切ボタンを押してください。</p> |
| <p>現在しつどランプが点滅する。 エラーコード RH</p> | <p>●脱臭フィルターが取り付けられていますか？ → 脱臭フィルターを取り付けてください。▶9ページ</p> |
| <p>ユニット1・2を掃除したのに「ユニット1・2」洗浄ランプが消えない またはすぐに再点灯する</p> | <p>●ユニット1・2が確実に取り付けられていますか？ → ユニット1を「カチャッ」と音がするまで押し込んでください。ユニット2を奥まで差し込んでください。▶20ページ</p> <p>●ユニット1・2にお手入れ時の水滴や洗剤、せんいクズが残っていませんか？ → お手入れ後は、洗剤やせんいクズが残らないように十分水洗いし、完全に乾かしてください。</p> <p>●イオン化線が切れていませんか？ → イオン化線をご確認ください。▶21ページ 切れている場合は交換が必要です。お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。</p> |
| <p>ハウスタスト(ホコリセンサー)ランプが橙色や赤色のまま変化しない</p> | <p>●センサー用空気取入れ口にホコリがたまっていますか？ → センサー用空気取入れ口に付着したホコリを掃除機で吸い取ってください。▶19ページ ホコリを吸い取ってしばらく空気清浄運転を続けると、正常な状態に復帰します。</p> |
| <p>水を入れたのに給水ランプが点灯する</p> | <p>●加湿トレー内のフロートが水あかで動かなくなっていますか？ → ブラシなどで水あかを取り除いてください。▶22ページ</p> <p>●加湿トレーが確実に取り付けられていますか？ → 「カチッ」と音がするまで本体に押し込んでください。</p> <p>●加湿トレー内のフロートが外れていませんか？ → フロートをもとどおり取り付けてください。▶22ページ</p> |
| <p>ニオイがするのにランプが緑色になっている</p> | <p>●電源プラグを差し込んだときにニオイが多量に発生していませんか？ → 電源プラグを差し込んでから最初の約1分間をニオイセンサー感度の基準とします。▶11ページ 空気がキレイなとき(ニオイがないとき)に電源プラグを抜き、5秒以上待つてからもう一度電源プラグを差し込んで運転すると、ニオイセンサー感度の基準を修正できます。</p> |
| <p>ストリーマランプが点灯しない場合がある</p> | <p>●ストリーマ出力を「低め」に設定していませんか？ → 「低め」に設定すると風量によりストリーマの運転状態が変化するため、それに合わせてストリーマランプの点灯状態も変化します。▶25ページ</p> <p>●eco節電運転を「入」にしていますか？ → みはり運転モード中は、ストリーマランプが点灯しない場合があります。▶17ページ</p> |

お調べください

故障かな？と思ったら

| | | | |
|---------------------|--|-----------|---|
| 音がなる | 加湿運転中、「カチッ」という音がする ▶ | 故障ではありません | 加湿運転が運転／停止する際に「カチッ」という音が発生する場合があります。 |
| | 加湿運転中、「ポコポコ」という音がする ▶ | | 水タンクの水が加湿トレーに供給される際に「ポコポコ」という音が発生する場合があります。 |
| | 加湿運転中、「ジリジリ」「グー」という音がする ▶ | | 加湿運転時に加湿フィルターユニットが回転する際に発生する駆動音です。音が気になる場合は本体の設置場所を変えてください。 |
| | 加湿運転中、「ピチャピチャ」という音がする ▶ | | 加湿フィルターに水がかかる音です。 |
| | 運転中、「シュー」という音がする ▶ | | 運転中はユニット2から「シュー」というストリーマ放電の音がします。使用条件により音が小さくなったり、音質が変わることがありますが異常ではありません。気になる場合は、本体の設置場所を変えてください。 |
| | 運転中、「パチパチ」「ジー」という音がする ▶ | お調べください | <ul style="list-style-type: none"> ●ユニット1・2が確実に取り付けられていますか？ → ユニット1を「カチャッ」と音がするまで押し込んでください。ユニット2を奥まで差し込んでください。 ▶20ページ ●ユニット1・2にホコリなどが付着していませんか？ → お手入れをしてください。 ▶20, 21ページ |
| 運転音が大きい ▶ | <ul style="list-style-type: none"> ●集塵フィルターが正しく取り付けられていますか？ 正しく取り付けられていない場合、音が大きくなる場合があります。 ▶7ページ | | |
| 運転中、「バサバサ」という音がする ▶ | <ul style="list-style-type: none"> ●集塵フィルターを袋から取り出していますか？ ▶7ページ | | |

| | | | |
|------|--|-----------|--|
| 水タンク | 加湿運転していないのに、水タンクの水が減る ▶ | 故障ではありません | <ul style="list-style-type: none"> ●空気清浄運転のみでも、タンクに水が入っている場合は、気流による自然蒸発でわずかに加湿し、水タンクの水が減ります。空気清浄運転のみをされる場合は、水タンクおよび加湿トレーの水を捨ててからご使用ください。 ●気化式加湿のため、湿度が高いときや寒い日は、水の減りかたはゆっくりになります。 ●お部屋の湿度が、加湿モードの目標湿度に達すると、加湿運転を停止します。 ▶15ページ |
| | <ul style="list-style-type: none"> ■水タンクに水を入れたのに加湿しない ■水タンクの水が減らない ▶ | | お調べください |

| 加湿機能 | | | | |
|------|---------------------------|-----------|--|---|
| | 現在湿度の表示がいつも高い ▶ | 故障ではありません | <ul style="list-style-type: none"> ● 本体を窓際や冷たい風があたるところに設置していませんか？ → 本体の周辺のみ湿度が高くなっている可能性があります。本体を別の場所に移動させてみてください。 ● 北側にあるお部屋や、浴室などの水周りに近いお部屋には湿気がこもりやすいため、湿度が高い場合があります。 | |
| | お部屋の湿度計と本体の湿度表示が異なる ▶ | | | <ul style="list-style-type: none"> ● 同じお部屋でも、空気の流れにより温度・湿度にムラが生じるためです。湿度表示は目安としてご使用ください。 |
| | 湿度が上がらない ▶ | お調べください | <ul style="list-style-type: none"> ● 室内や屋外の湿度が低いときやお部屋の壁材・床材などが乾燥しているとき、お部屋の気密性が低い場合などは、目標湿度に到達しにくいことがあります。 ● 適用床面積より広いお部屋で使用していませんか？ ▶35ページ ● 風量の設定が弱くないですか？ → 加湿モードを「高め」にし、風量設定を強くしてご使用ください。 ▶15, 16ページ | |
| | お部屋の湿度が高くなっても加湿運転が止まらない ▶ | | | <ul style="list-style-type: none"> ● 室内や屋外の湿度が高いときやお部屋の壁材・床材などが水分を含んでいるとき、お部屋の気密性が高い場合などは、目標湿度を上回ることがあります。 ● 直射日光や暖房器具の温風が本体に直接あたっていませんか？ → 直接あたらない場所へ移動してください。 ● 加湿運転時も空気清浄運転を行います。加湿運転時に設定した湿度になると、加湿運転は停止しますが、空気清浄運転は継続します。 |
| | 吹出口から水がとんでくる ▶ | | | <ul style="list-style-type: none"> ● 加湿フィルターを枠から外して交換したときに、形を整えて取り付けましたか？ → 正しく取り付けられていないと水漏れの原因になります。 ▶23ページ |

| その他 | | | | |
|-----|-------------------------|-----------|---|--|
| | 運転中にファンが止まる ▶ | 故障ではありません | <ul style="list-style-type: none"> ● eco節電運転中、みはり運転モードになると送風ファンが運転と停止を繰り返します。 ▶17ページ | |
| | ユニット2の金属部分にこげたような跡がある ▶ | | | <ul style="list-style-type: none"> ● ストリーマ放電の跡で異常ではありません。 |
| | ストリーマ放電の音がしなくなった ▶ | お調べください | <ul style="list-style-type: none"> ● ユニット2の針先が汚れていませんか？ → お手入れをしてください。 ▶20, 21ページ ● ストリーマの出力を「低め」に設定していませんか？ ▶25ページ | |
| | 床に水がこぼれている ▶ | | | <ul style="list-style-type: none"> ● 本体を傾けませんでしたか？ → 傾けると水がこぼれることがあります。本体を移動するときは、運転を停止し、水タンクおよび加湿トレーの水を捨ててください。 ● 水タンクのキャップがゆるんでいませんか？ → ゆるむと、水が漏れることがあります。しっかり締めて使用してください。 |
| | テレビの画面が乱れる ▶ | | | <ul style="list-style-type: none"> ● テレビ・ラジオが本体の2 m以内に設置されていたり、室内アンテナを本体の近くで使用していませんか？ ● テレビ・ラジオの電源コード、アンテナケーブルが本体の近くに配線されていませんか？ → テレビ・ラジオ・アンテナから本体をできるだけ離してください。 |

さくいん

あ行

| | |
|-------------------------|--------|
| アクティブプラスマイオン発生ユニット..... | 3 |
| 安全ガード..... | 3 |
| 安全スイッチ..... | 18 |
| イオン化線 | |
| ●お手入れ..... | 20, 21 |
| 入タイマーボタン..... | 17 |
| 運転中に誤作動したとき..... | 15 |
| eco節電ボタン..... | 17 |
| お客様ご相談窓口..... | 裏表紙 |
| おしらせランプ..... | 10 |
| お手入れのしかた..... | 18~24 |

か行

| | |
|-----------------|-------|
| 加湿入/切ボタン..... | 15 |
| 加湿切換ボタン..... | 15 |
| 加湿トレー | |
| ●取外し..... | 22 |
| ●お手入れ..... | 22 |
| 加湿フィルターユニット | |
| ●取外し..... | 22 |
| ●お手入れ..... | 23 |
| ●交換..... | 23 |
| 花粉運転..... | 16 |
| 切タイマーボタン..... | 17 |
| 給水ランプ..... | 12 |
| 銀イオンカートリッジ..... | 22 |
| 現在しつどランプ..... | 10 |
| 故障かな?と思ったら..... | 30~33 |

さ行

| | |
|------------------|--------|
| しずか運転..... | 16 |
| 自動運転(風量自動)..... | 16 |
| 集塵フィルター | |
| ●取付け..... | 7 |
| ●交換..... | 24 |
| 仕様..... | 35 |
| ストリーマユニット(ユニット2) | |
| ●ストリーマ放電..... | 2 |
| ●お手入れ..... | 20, 21 |
| ストリーマランプ..... | 11 |
| 設置のしかた..... | 6 |
| 前面パネル | |
| ●取外し..... | 7 |
| ●お手入れ..... | 18 |

た行

| | |
|---------------|--------|
| ターボ運転..... | 16 |
| 脱臭フィルター | |
| ●取外し..... | 9 |
| ●お手入れ..... | 18, 19 |
| チャイルドロック..... | 12 |
| 電源コード..... | 3 |
| 取っ手..... | 3 |

な行

| | |
|--------------|----|
| ニオイセンサー | |
| ●性質..... | 11 |
| ●空気取入れ口..... | 19 |
| ●お手入れ..... | 19 |
| のど・はだ加湿..... | 15 |

は行

| | |
|-------------------------|-----------|
| バイオ抗体フィルター(別売品) | |
| ●取付け..... | 9 |
| ハウスダスト(ホコリセンサー)ランプ..... | 10 |
| 表示ランプ | |
| ●説明..... | 10~13 |
| ●明るさを変えたいとき..... | 12 |
| ●点灯・点滅したとき..... | 10~13, 28 |
| 風量ボタン..... | 16 |
| 吹出口..... | 3 |
| プラスマイオン入/切ボタン..... | 13 |
| プラスマイオン化部(ユニット1) | |
| ●取外し..... | 20 |
| ●お手入れ..... | 20, 21 |
| プレフィルター | |
| ●お手入れ..... | 18 |
| フロート..... | 22 |
| 別売品..... | 裏表紙 |
| ホコリセンサー | |
| ●性質..... | 10 |
| ●感度設定..... | 26 |
| ●空気取入れ口..... | 19 |
| ●お手入れ..... | 19 |
| 保証とアフターサービス..... | 35 |

ま行

| | |
|------------|----|
| 水タンク | |
| ●取外し..... | 8 |
| ●お手入れ..... | 19 |

や~わ行

| | |
|------------|--------|
| ユニット1・2 | |
| ●お手入れ..... | 20, 21 |

仕様

| | | | | | | | | | | |
|-------------|-----------------------------|------|------|------|------|-----------------------------|-----|-------|-----|-----|
| 機種名 | ACK70N-W (T) | | | | | | | | | |
| 電源 | 単相100V 50/60Hz | | | | | | | | | |
| 運転モード | 空気清浄 | | | | | 加湿空気清浄 (室内温度20℃、室内湿度30%) | | | | |
| | ターボ | 強 | 標準 | 弱 | しずか | ターボ | 強 | 標準 | 弱 | しずか |
| 消費電力(W) | 73 | 29 | 17 | 11 | 8 | 75 | 31 | 19 | 13 | 12 |
| 運転音(dB) | 54 | 44 | 37 | 27 | 18 | 54 | 44 | 37 | 27 | 23 |
| 風量(m³/min) | 7.0 | 4.8 | 3.5 | 2.2 | 1.0 | 7.0 | 4.8 | 3.5 | 2.2 | 1.7 |
| 加湿量(mL/h)※2 | - ※4 | - ※4 | - ※4 | - ※4 | - ※4 | 630 | 470 | 370 | 270 | 230 |
| 適用床面積(畳) | 31 ※1 | | | | | 木造住宅和室 | | 11 ※3 | | |
| | | | | | | プレハブ住宅洋室 | | 18 | | |
| 外形寸法(mm) | 620 (H) × 395 (W) × 287 (D) | | | | | | | | | |
| 質量(kg) | 12.5 (水タンク空の状態) | | | | | | | | | |
| 水タンク容量(L) | 約3.6 | | | | | | | | | |
| 電源コード長さ(m) | 2 | | | | | | | | | |

※1. 適用床面積の数値はJEM1467に基づく数値です。(風量「ターボ」時)

※2. 加湿量はJEM1426に基づく数値です。

※3. 適用床面積の数値はJEM1426に基づく数値です。(風量「ターボ」時)

※4. 水タンクに水が入っている場合は、水タンクの水が減りわずかに加湿します。

- この仕様数値は、50Hz・60Hz共通です。
- 停止のときもマイコンを働かせるため、約1ワットの電力を消費します。

お客様ご相談窓口のご案内

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談などすべてのお問い合わせは **コンタクトセンター** へご連絡ください。

コンタクトセンター (お客様総合窓口)

電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

非通知設定の方は、最初に **186** をダイヤルしていただき、発信番号の通知をお願いしております。



0120-88-1081 (全国共通フリーダイヤル)

FAXでのお問い合わせは **0120-07-0881** (FAX専用フリーダイヤル)

<http://www.daikincc.com> (ご相談対応ホームページ)

営業時間

24時間365日対応いたします。

対応業務

商品に関するすべてのご相談・

お問い合わせをお受けいたします。

(修理、メンテナンス、取扱い、

機種選定および別売品・消耗品・





補用部品の販売など)

空気清浄機【うるおい君】

返却時の梱包手順

※箱が段ボールとプラスチック箱の2種類ありますが、梱包手順には違いがありませんので、同様の手順で梱包してください。

| | | |
|---|---|--|
| ① |  | <ul style="list-style-type: none">• 本体横の水タンクを外し、残っている水を捨ててください。 |
| ② |  | <ul style="list-style-type: none">• 水タンクの奥にある加湿トレーを引き出し、加湿トレー内に溜まっている水も捨ててください。 |
| ③ |  | <ul style="list-style-type: none">• 水タンク・水トレー・プレフィルターを元に戻し、本体を付属のビニール袋に入れてから、外箱の土台発泡スチロールに合わせて入れてください。 |

| | | |
|--|---|--|
| ④ |  | <ul style="list-style-type: none"> • 本体の上にも左右合わせて、発泡スチロールをセットしてください。 |
| ⑤ |  | <ul style="list-style-type: none"> • 同梱させて頂いた取扱説明書を上に載せてください。 |
| ⑤ |  | <ul style="list-style-type: none"> • 蓋を閉め、留め具を使ってPPバンド（1本）を止めてください。 <p>PPバンドのとめ方は取り扱い説明書最終ページにある「梱包時PPバンドの使用方法」にてご確認ください。</p> |
| <p>▼返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。 返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。 梱包の箱に貼り付けてあります。</p> <div data-bbox="279 1653 970 1818" style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>お届け時の伝票の下にある赤い伝票が返却用の伝票です。</p> </div>  | | |

梱包時PPバンドの使用方法

①



輪をつくる。

②



つくった輪をストッパーに通す。

③



1本の足を輪の中に折りたたむ。

④



バンドを矢印の方向に引っ張る。

⑤



荷物に回したもう片方のバンドも同様に通す。

⑥



ひもを両端に引っ張り、しっかり締める。